

第3次  
大仙市定住自立圏  
共生ビジョン

2026～2030（令和8～12）年度

令和8年3月策定

秋田県大仙市

## 目 次

1	定住自立圏及び市町村の名称と位置	1
(1)	定住自立圏の名称	1
(2)	圏域を形成する市町村の名称	1
(3)	中心地域と近隣地域	1
(4)	位置	1
2	定住自立圏の将来像	1
(1)	圏域の概要	1
(2)	中心地域及び近隣地域の概要	4
(3)	圏域の将来都市像	13
(4)	人口の推計・目標	13
3	ビジョンの位置づけ・目的	16
4	ビジョンの期間	16
5	ビジョンの進行管理及び推進	17
6	定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組	18
(1)	生活機能の強化に係る政策分野	18
①	医療	18
ア	健康づくりの啓発と推進	18
イ	地域医療体制の充実	19
②	福祉・子育て	21
ア	高齢者福祉の充実	21
イ	母子保健の充実	23
ウ	育児支援の充実	25
エ	保育サービスの充実	27
③	教育	28
ア	教育内容の充実	28
イ	学校施設の充実	30
ウ	異校種・地域住民との交流・連携	33
エ	生涯学習の推進	34
オ	芸術・文化の振興	35
カ	文化財の保存、整備、活用の推進	36
キ	スポーツの振興	40
④	土地利用	43
ア	「小さな拠点」の形成	43

⑤ 産業振興	45
ア 農業の担い手育成	45
イ 地域に適した農産物づくり	47
ウ 加工・販売型農業の推進	49
エ 農村環境と生産基盤の整備	50
オ 林業・水産業の振興	51
カ 商業環境の充実	53
キ 団体・経営者の支援	55
ク 地場産業の支援と企業誘致の強化	57
ケ 花火産業構想の推進	59
コ 雇用・就労環境の充実	62
⑥ 防災・雪対策	64
ア 消防・防災体制の強化	64
イ 総合的な雪対策の推進	65
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	67
① 地域公共交通	67
ア 地域公共交通の維持・発展	67
② デジタルデバイトの解消に向けたICTインフラの整備・活用	68
ア 情報通信基盤の整備・活用	68
イ 情報発信力の強化	69
③ 道路等の交通インフラの整備	70
ア 幹線道路等の整備	70
イ 冬期間の円滑な道路交通の確保	72
④ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	74
ア 圏域内における地域農産物の消費拡大	74
⑤ 地域内外の住民との交流・移住促進	75
ア 定住・移住の促進	75
イ 魅力ある観光地づくり	77
ウ 地域間交流・連携の促進	79
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	80
① 宣言中心市等における人材の育成	80
ア 地域自治を担う市民の育成	80

## 1 定住自立圏及び市町村の名称と位置

### (1) 定住自立圏の名称

大仙市定住自立圏

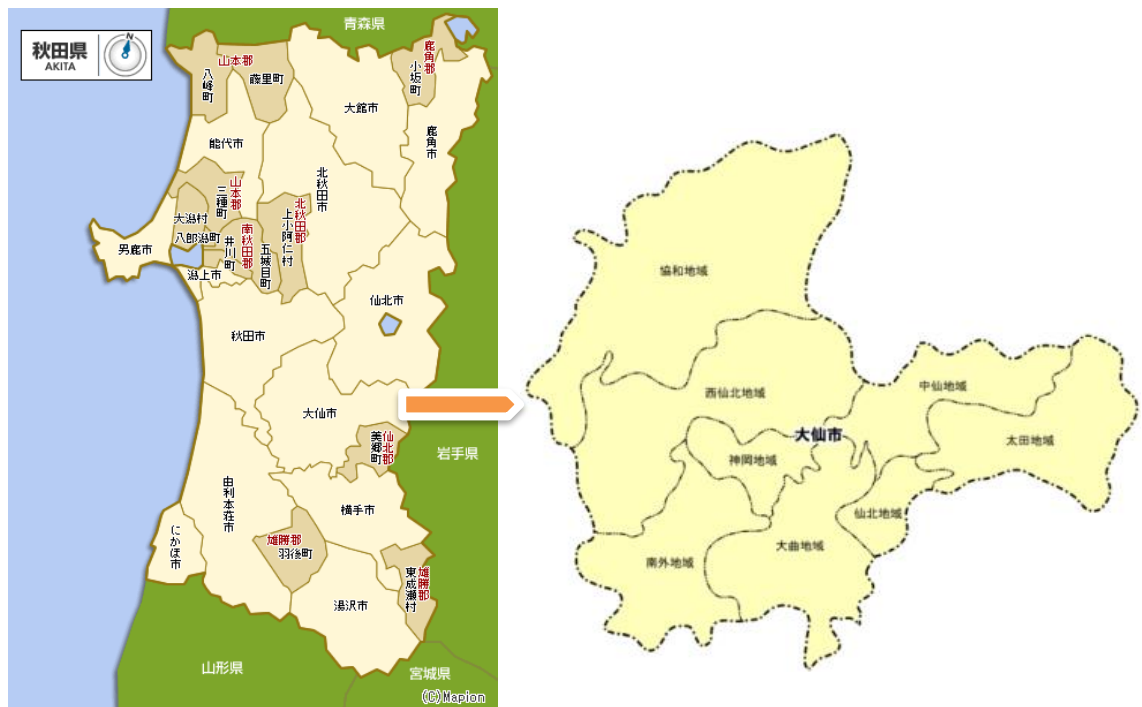
### (2) 圏域を形成する市町村の名称

大仙市

### (3) 中心地域と近隣地域

中心地域は、旧大曲市の大曲地域、近隣地域は旧神岡町の神岡地域、旧西仙北町の西仙北地域、旧中仙町の中仙地域、旧協和町の協和地域、旧南外村の南外地域、旧仙北町の仙北地域及び旧太田町の太田地域

### (4) 位置



## 2 定住自立圏の将来像

### (1) 圏域の概要

#### ①沿革・特性

本圏域（大仙市）は、少子高齢化をはじめとした急激な社会情勢の変化などを背景に、自治体としての基盤強化を図るため、古くから地形的、文化的に密接に交流してきた大曲市、神岡町、西仙北町、中仙町、協和町、南外村、仙北町及び太田町の1市6町1村が合併し、平成17年3月22日に誕生した。

古くから雄物川及び玉川を中心に舟運が発達し、各地域には港や船着場が形成され、広大で肥沃な仙北平野を背景に米を中心とした農産物の運搬等が行われてきた。特に、大曲地域の角間川地区や中仙地域の長野地区は、大型船の積み荷の積み替え地として大きく発展した。

江戸時代に入ると、羽州街道や繋街道、角館街道、刈和野街道等の整備が進められ、宿駅としても発展し、街道の結節点などには本陣、郡役所等が置かれていた。また、良質な米と清らかな水を大量に確保できたことから、各地には造り酒屋が多く存在していた。

明治期の鉄道開通により港町は衰退し、代わりに駅前を中心とした都市化が進展し、特に大曲地域には国や県の施設、商業施設が集積され、県内8地方の一つ、仙北地方の中心地として発展してきた。

## ②地 勢

本圏域は、北緯39度27分、東経140度28分、秋田県内陸南部に位置し、面積が866.79km<sup>2</sup>で、圏域の45.9%が山林、33.7%が農地を占めている。東に奥羽山脈が連なり、一部が岩手県と接し、西には出羽丘陵が縦走しており、その間を流れる雄物川と玉川に沿って広大な仙北平野が形成され、県内有数の肥沃な穀倉地帯となっている。

雄物川の対岸には、大平山や伊豆山、神宮寺嶽などの信仰の山々が連なり、その独特な風景には、明治初頭に当地を訪れたイギリスの女性旅行家であるイザベラ・バードも印象に残し、ドイツの建築家、都市計画家ブルーノ・タウトは、雪降る大曲の丸子橋の上から眺めた月夜の風景を絶賛し、「これほど美しい絵をまだ見たことがない」という詩を残している。

## ③交 通

本圏域は、古くから県南の交通の要衝であり、鉄道は、奥羽本線と田沢湖線が結節し、平成9年3月には秋田新幹線が開業している。道路は、南北に走る国道13号（羽州街道）と東西に走る105号（角館街道）が交差し、西部に秋田自動車道大曲インターチェンジがあり、さらに、秋田自動車道と大曲バイパスの4車線化、地域高規格道路本荘大曲道路の一部を形成する大曲西道路の整備が進められたことにより、鉄道・陸路の結節点として交通拠点性が一層高まっている。

また、秋田自動車道が整備されたことに伴い、秋田空港も至近となり、秋田新幹線と併せて首都圏から一日行動圏にあるなど、多彩な交流が可能な立地となっている。

## ④気 候

本圏域の過去10年間の平均気温は11.6℃、年間降水量は1,892mmとなっており、冬季は日本海沿岸に比べ気温が低く、夏季は比較的高温多湿となる典型的な内陸型気候となっている。

また、全域が豪雪地帯に属し、特に協和地域は特別豪雪地帯に指定されている。

## ⑤人口・人口流動

本圏域の総人口は、昭和30（1955）年の123,158人をピークに減少に転じ、平成12（2000）年に10万人を割り込んで以降、年間約1,000人程度のペースで人口減少が続いており、令和2（2020）年の国勢調査では77,657人となっている。

国立社会保障・人口問題研究所が行った「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」によると、令和12（2030）年には7万人を割って65,863人となり、その後も減少が進み、令和32（2055）年には、44,243人となり、令和2（2020）年時点と比較し約4割減少するものと推計されている。

## ⑥産業・観光

本圏域の産業は、県内有数の肥沃な穀倉地帯である仙北平野を背景に、県の主力米「あきたこまち」に代表される水稻を主体とした農業が主力産業となっているが、近年は、人口減少や食生活の多様化による米消費量の落ち込みに加え、米に偏った生産構造も影響し農家所得が大幅に減少しており、農業従事者の高齢化や担い手不足、農業所得の確保、耕作放棄地の未然防止などが大きな課題となっている。

そのため、認定農業者や農業従事に意欲的な個人や団体を中心に、自然循環型農業の展開、複合経営の推進、農産物の産地化、ブランド化などに安全な食糧供給基地の構築を目指し、各種取組の強化を図っているところである。

商業については、国道13号沿線の郊外に大規模商業施設の立地が進み、本圏域の玄関口であるJR大曲駅西地区をはじめ、既存商店街における賑わいが急激に薄れてきている。そのため、消費者の利便性向上や購買意欲を高めるため、商店街の魅力向上や魅力ある店舗づくりに主体的に取り組む商店街や店主を支援するとともに、融資あっせんや商工団体と連携した経営指導等を通じた経営基盤の強化、若者を中心とした起業へのチャレンジを支援している。

工業については、秋田自動車道や秋田新幹線などの恵まれた交通アクセスを活かし、インターチェンジ周辺を中心に企業団地を整備し、事業所の集積や新たな企業の誘致を進めている。

観光については、全国花火競技大会「大曲の花火」や国指定重要無形民俗文化財「刈和野の大綱引き」など、本圏域が誇る観光・伝統行事、優れた自然環境、史跡、名勝、温泉等の地域資源を最大限に活用し、体験型・滞在型の観光を推進している。特に、毎年8月に開催される「大曲の花火」は、全国的にも知名度が高く、本圏域最大の地域資源となっており、国内外に向けて情報発信の更なる強化に努めていく必要がある。

また、平成26年3月には、大曲商工会議所及び大仙市商工会との協働により、「大仙市花火産業構想」を策定しており、本圏域が誇る日本最高峰の花火競技

大会、全国花火競技大会「大曲の花火」が有するブランド力を最大限に生かし、製造業や観光、商業、農業、文化、教育など様々な分野にまたがる発展軸を形成して地域を元気にしようとする、これまでにない新たな概念の産業振興方策を示し、官民一体となって各種取組を推進している。

本圏域においては、新市誕生以前からそれぞれの地域性を認め合い、相互に理解し合いながら、通勤・通学や住民の日常生活から、文化活動、商業活動、企業間の経済活動に至るまで密接な関係を築いてきた。こうした結び付きを背景に、平成17年3月に市町村合併を選択し、以降、圏域全体が一体となって各地域の特性を活かしたまちづくりを推進している。

平成21年には、こうした一体的なまちづくりの方針を具体化する「大仙市都市計画マスタープラン」を策定し、機能集約を図るべき拠点を明確にするとともに、軸によるネットワークを形成することで機能集約型都市構造への転換を図りながら、持続可能な都市経営を目指すこととしており、都市機能が集積し、交通結節点でもある大曲駅周辺を本市の「中核拠点」、日常生活に必要な生活機能が集積する、各地域の支所周辺や駅周辺等を「地域拠点」と位置づけ、それぞれの機能の維持、強化に努めるとともに、これら拠点間を結ぶネットワークとして道路や地域公共交通などの充実に努めている。

## (2) 中心地域及び近隣地域の概要

### ①大曲地域【中心地域】

大曲地域は、中央を南北に雄物川が流れ、東から横手川、丸子川、玉川等の大小様々な河川が注いでおり、西部を出羽丘陵地帯に抱かれ、東部や南部は仙北平野が広がる豊かな穀倉地帯となっている。また、圏域住民の約4割が居住し、市役所本庁舎、国・県の出先機関など行政機関、商工業の集積地で、新幹線駅である大曲駅や秋田自動車道大曲IC、国道13号・105号、バスターミナルなどが集まる交通の結節点でもあり、日本最高峰の花火大会の一つと称される全国花火競技大会「大曲の花火」の開催地としても知られている。中心市街地である大曲駅周辺では、土地区画整理事業や市街地再開発事業などの都市計画事業が完了し、圏域の中核病院である「大曲厚生医療センター」をはじめ、医療・福祉・健康・交通等の都市機能の集約・強化とともに、中心市街地へのアクセス性の向上が図られており、民間事業者による宅地開発の活発化も相まって、本圏域の中心地域としての拠点性が高まっている。

### ②神岡地域

神岡地域は、雄物川と玉川の合流点から北西に位置し、国道13号とJR奥羽本線沿いに水田が広がり、北側には丘陵、南側には地域のシンボルである神宮寺嶽がそびえる豊かな自然に恵まれた地域である。中川原コミュニティ公園や中央公園、宝蔵寺の大ケヤキや地域に点在する桜など、季節を彩る自然や憩いの場が

多数あるほか、酒蔵、道の駅、温泉施設などの観光施設も充実しており、特に中央公園は、子育て世帯に広く親しまれており、近年は関連イベントが定期的開催されているほか、令和9年のオープンに向け、屋内遊び場施設の整備が進められるなど、子育てエリアとして拠点性が高まっている。また、秋田県における「少年野球発祥の地」として全国・全県500歳野球大会を開催しているほか、八幡神社祭典の宵宮に行われる神岡南外花火大会など、市内外から多くの人を訪れるイベントも開催されており、豊かな地域資源と立地条件に恵まれた地域となっている。

### ③西仙北地域

西仙北地域は、圏域の西部に位置し、雄物川をはじめとした河川や仙北平野、黒森山一帯の丘陵地が織りなす美しい自然景観が広がる地域で、刈和野駅や秋田自動車道西仙北スマートIC、国道13号や広域農道などの交通インフラに加え、秋田空港が至近にあるなど交通利便性の高い地域である。また、豊かな自然環境と恵まれた土壌を背景に、古くから農業が主要な産業となっており、稲作を中心に伝統的野菜の栽培や畜産が盛んに行われているほか、農業の担い手育成や確保を目的とした農業研修施設も設置されている。さらに、500有余年の歴史をもつ国指定重要無形民俗文化財「刈和野の大綱引き」をはじめとした伝統行事や祭りが継承されるとともに、東北初の市町村公文書館「大仙市アーカイブズ」が立地しているほか、歴史的建築物や史跡、温泉も多く、歴史・文化・観光資源に富んだ地域となっている。

### ④中仙地域

中仙地域は、圏域の北東部に位置し、国道105号とJR田沢湖線が縦断する形で併走しており、釜見内駅、北長野駅、鶯野駅の3駅を有している。古くは佐竹北家により紫嶋城が置かれ、北浦の政治経済の中心として繁栄した地であり、県内唯一の国宝「線刻千手観音等鏡像」をはじめとした文化財や伝統行事、旧街道の面影を残す街並みなどが今に残る、歴史に彩られた地域である。また、奥羽山脈の豊かな伏流水と肥沃な土壌を背景に県内有数の米の産地が形成されており、他の農畜産物との複合経営の拡大が図られるとともに、園芸メガ団地が設立されるなど、農業が盛んな地域となっている。さらに、秋田県を代表する民謡のひとつである「ドンパン節」発祥の地としても知られ、桜の名所「八乙女公園」や湧水群などの自然資源、長い歴史を持つ清酒醸造業などの伝統産業を有する文化と自然、産業が調和する地域となっている。

### ⑤協和地域

協和地域は、圏域の北部に位置し、面積の約7割を占める雄大な森林に湛えられた豊富な水資源は、北東の山間部から淀川、宮田又沢川、荒川など多くの支流

を介して運ばれ、肥沃な農地を形成している。また、秋田自動車道協和 I C や羽後境駅、峰吉川駅などの交通拠点に加え、国道 13 号、46 号、341 号が交わる交通の要衝となっており、国道 46 号沿いには、県内で初めて防災道の駅に指定された「道の駅協和」が整備され、域内外の交流拠点となっている。中心地には、築 100 年を超える社殿を擁し、結縁や授子、安産、子安の神社として知られる唐松神社や県内唯一の本格的能舞台「まほろば唐松 能楽殿」、北東部には、明治時代にかけて鉱業で大いに繁栄した荒川鉱山跡地があり、自然と歴史の薫る地域となっている。

## ⑥南外地域

南外地域は、圏域の西南部に位置し、周囲を出羽丘陵と雄物川に囲まれ、南外にら、ほほえみカボチャ、そばなど、圏域を代表する特産物の生産が盛んな中山間地域である。少子高齢化・人口減少が進む中、自主防災組織の再編を行い、災害に強い地域づくりに取り組むとともに、令和元年には、買い物や住民同士の交流の拠点となる公設民営のミニスーパー「南外さいかい市」がオープンし、移動販売車による買い物支援や見守り、通院等の移動支援などの取組が行われているほか、多くの地域密着型イベントを開催するなど、住民が主体的に地域の課題解決や活性化に取り組んでおり、住民同士のつながりを強化し、相互に支え合う仕組みづくりを積極的に推進している。また、稲作を中心とした農業を主な産業としてきた歴史を背景に、地域の気候風土にあわせた特徴的な仕事着が「秋田南外の仕事着」として県内初の有形民俗文化財に登録されており、当時の農村における衣生活の実態を現代に伝えているほか、江戸時代末期に始まり、150 年以上の歴史を誇る樽岡焼が受け継がれており、伝統と技術が息づく地域となっている。

## ⑦仙北地域

仙北地域は、圏域の南西部、仙北平野のほぼ中央部に位置し、奥羽山脈を源流とする丸子川や川口川などの河川が土壌を潤す圏域有数の穀倉地帯を形成するとともに、日本屈指の計量器メーカーの生産拠点をはじめ特色ある企業が立地する産業が盛んな地域である。また、平安時代の初めから行政や軍事の機能を果たしていた役所跡で、東北最大級の城柵とされる国指定史跡「払田柵跡」や、明治時代中期から戦前にかけて東北三大地主と称された秋田県一の大地主・池田氏の邸宅であった国指定名勝「旧池田氏庭園」のほか、温泉施設や農耕文化をテーマにした民俗資料館などの観光交流施設、東北最大級の多目的人工芝グラウンド「ふれあいスポーツランド・ソラーレ」も立地するなど、圏域を代表する歴史文化・スポーツエリアとなっている。

## ⑧太田地域

太田地域は、圏域東部の雄大な奥羽山脈の麓に位置し、斉内川や川口川などの

清冽な流れによって生まれた扇状地と、開墾により築き上げられた田園が広がる穀倉地帯となっている。古くから稲作を中心とした農業が盛んで、農村の原風景である美しい散居景観を今に残す一方、近年はカントリーエレベーター等の農業施設や農業研修施設が整備され、稲作を核に園芸作物との複合経営化が進んでいる。また、真木真昼県立自然公園に指定されている東部の山岳地帯は、手つかずの自然が残る貴重なエリアとして知られているほか、近年、「法隆寺金堂壁画模写」で評価が高まる仏画家・鈴木空如の生誕の地でもあり、市内外から多くの登山客や歴史文化ファンが訪れている。さらに、日本屈指の規模を誇る秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場をはじめスキー場や温泉施設なども立地するレクリエーション・エリアとなっている。

## 【世帯と人口】

### a. 世帯数と人口の推移・見通し

(単位：人、戸)

区分		平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年
総人口		98,326	93,352	88,301	82,783	77,657	71,758
年齢三区分別人口	年少人口(0～14歳)	13,225	11,234	9,743	8,725	7,637	6,377
	構成比	13.45%	12.03%	11.03%	10.54%	9.83%	8.89%
	生産年齢人口(15～64歳)	59,726	54,479	50,632	45,364	40,029	35,865
	構成比	60.74%	58.36%	57.34%	54.80%	51.55%	49.98%
	老年人口(65歳以上)	25,375	27,639	27,919	28,659	29,991	29,516
	構成比	25.81%	29.61%	31.62%	34.62%	38.62%	41.13%
	年齢不詳	0	0	7	35	424	
	構成比	0%	0%	0.01%	0.04%	0.55%	
一般世帯数		28,623	28,381	28,354	28,198	28,370	28,370

※1 令和2年までは国勢調査の結果による。

※2 令和7年の総人口・年齢三区分別人口は、国立社会保障・人口問題研究所の推計(令和5年(2023)年推計)による。

※3 平成12年は合併前旧市町村ごとの数値を合算している。

b. 地域別人口

(単位:人)

地域	平成27年 人口 (A)	令和2年人口			増減 (B) - (A)
		男	女	総数 (B)	
総数	82,783	36,287	41,370	77,657	▲ 5,126
大曲	35,873	16,458	18,722	35,180	▲ 693
神岡	5,126	2,170	2,589	4,759	▲ 367
西仙北	8,429	3,439	3,989	7,428	▲ 1,001
中仙	9,524	4,057	4,461	8,518	▲ 1,006
協和	6,841	2,951	3,339	6,290	▲ 551
南外	3,604	1,459	1,669	3,128	▲ 476
仙北	7,045	3,101	3,543	6,644	▲ 401
太田	6,341	2,652	3,058	5,710	▲ 631

資料:国勢調査

【医療】

a. 地域別医療機関数 (令和8年1月時点)

地域	医療機関 (歯科除く)	うち		歯科
		小児科	産科・婦人科	
大曲	39	8	4	20
神岡	1	0	0	3
西仙北	4	1	0	2
中仙	3	1	0	2
協和	5	1	0	1
南外	0	0	0	1
仙北	2	2	0	1
太田	1	1	0	2
計	55	14	4	32

資料:市健康増進センター

※産科・婦人科の数には、婦人科のみ標榜の医療機関を含む。

b. 圏域内の救急搬送の状況

(単位：人)

年度	総数	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	管轄外
令和元年	3,504	1,589	180	314	386	375	171	270	219	8
令和2年	3,244	1,374	151	327	324	412	193	277	221	4
令和3年	3,661	1,638	181	372	398	414	171	280	207	8
令和4年	4,056	1,865	247	385	399	408	156	312	284	7
令和5年	4,253	1,901	242	380	437	463	210	347	273	10
令和6年	4,051	1,876	245	353	419	391	193	311	263	2

資料：大曲広域消防本部

【参考】

(単位：人)

年度	仙北市			美郷町		
	角館	田沢	西木	六郷	千畑	仙南
令和元年	595	534	205	257	294	239
令和2年	570	515	172	207	255	225
令和3年	564	484	192	235	249	236
令和4年	744	581	242	290	370	235
令和5年	708	657	222	286	352	294
令和6年	617	625	223	289	335	283

## 【農業】

### a. 農業の概況と推移

年度	農家数（戸）				農業人口（人）			経営耕地面積（ha）			
	総数	専業	一種兼業	二種兼業	農家人口	農業従事者	農業就業人口	総数	田	畑	樹園地
昭和50年	13,937	488	6,691	6,758	66,201	41,622	22,507	19,635	18,059	1,515	61
昭和55年	13,604	562	5,615	7,427	64,766	39,303	19,784	20,047	18,572	1,382	93
昭和60年	13,038	621	4,664	7,753	62,282	37,599	18,023	20,027	18,581	1,348	98
平成2年	12,242	686	2,976	8,580	58,405	35,454	15,865	19,546	18,247	1,186	113
平成7年	11,420	701	2,968	7,751	53,387	31,617	13,719	19,020	17,680	1,248	92
平成12年	9,524	700	1,896	6,928	44,392	29,695	12,780	18,792	17,510	1,235	47
平成17年	8,469	878	1,550	6,041	37,790	24,553	12,193	17,560	16,665	865	30
平成22年	6,333	990	1,179	4,164	26,996	18,344	9,460	14,605	13,768	813	24
平成27年	5,118	1,084	856	3,178	20,558	13,893	7,233	13,715	13,043	646	26
令和2年	3,780	734	612	2,434	14,072	9,842	4,167	16,503	15,680	798	25

資料：農林業センサス

※「農家人口」とは、農業に従事しない人を含めた農家の世帯員数である。

※「農業従事者」とは、15歳以上の農家世帯員のうち、調査日前1年間に農業に従事したことのある者。

※「農業就業人口」とは、15歳以上の農家世帯員のうち、調査日前1年間に農業だけに従事した者と農業とそれ以外の仕事（兼業）の双方に従事したが、農業従事日数の方が多い者の合計。

※平成12年度調査以降から販売農家等の分類変更があり、端数調整を行っている。

### b. 認定農業者数の推移

（単位：人、経営体）

年度	地域計	（うち法人）	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田
平成22年	1,420	57	245	69	167	278	99	75	212	275
平成27年	1,555	82	266	83	157	318	116	69	275	271
令和2年	1,383	121	251	80	134	286	91	68	223	250
令和3年	1,323	126	233	75	133	281	86	62	210	243
令和4年	1,278	128	223	75	120	274	83	62	200	241
令和5年	1,260	130	210	71	116	272	83	62	201	245
令和6年	1,218	135	206	71	109	264	72	67	192	237

資料：市農業振興課

【産業】

a. 卸売業及び小売業における事業所等の推移

年次	卸売業			小売業		
	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
平成9年	185	1,486	131,532	1,575	6,797	129,816
平成11年	205	1,448	70,707	1,503	6,709	118,073
平成14年	198	1,361	64,189	1,321	6,274	100,874
平成16年	196	1,340	62,221	1,283	6,524	101,422
平成19年	168	1,122	55,129	1,224	6,613	102,849
平成24年	144	864	37,410	931	4,761	83,980
平成26年	141	883	42,640	884	5,165	93,556
平成28年	140	845	39,217	887	5,320	100,565
令和3年	126	756	38,997	790	5,149	90,531

資料：県商業統計調査結果

b. 製造業の推移（従業者4人以上の事業所）

年次	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	対前年増減率(%)		
				事業所数	従業者数	出荷額等
平成17年	257	6,867	11,845,914	—	—	—
平成22年	212	5,560	7,277,950	▲ 3.2	2.1	20.4
平成27年	202	4,446	6,038,496	1.5	▲ 7.6	▲ 6.7
平成28年						
平成29年	193	4,953	7,014,549	▲ 7.7	▲ 0.5	16.2
平成30年	192	4,952	6,880,684	▲ 6.3	0.4	▲ 1.9
令和元年	191	5,076	7,279,145	▲ 6.8	2.9	5.8
令和2年	183	5,085	7,274,343	▲ 8.0	5.7	▲ 0.1
令和3年	158	4,761	9,596,333	▲ 21.8	7.1	31.9

資料：秋田県企画振興部調査統計課「工業統計調査結果」・経済センサス

※平成27年については、翌年28年に全産業を調査する「経済センサス-活動調査」が実施されることに伴い、工業統計調査は中止となった。

## C. 事業所の動向

分類別	平成18年		平成21年		平成24年		平成26年		平成28年		令和3年	
	事業所数	従業者数(人)	事業所数	従業者数(人)	事業所数	従業者数(人)	事業所数	従業者数(人)	事業所数	従業者数(人)	事業所数	従業者数(人)
A～R 全産業	5,002	41,036	5,096	40,123	4,436	34,264	4,609	37,068	4,220	33,692	3,425	32,896
A～Q 全産業	4,936	39,612	5,030	38,681	4,436	34,264	4,550	35,704	4,220	33,692	3,372	31,691
A～C 農林漁業	53	504	85	1,042	85	1,005	84	939	86	888	123	1,342
A 農業	49	493	74	961	77	940	73	864	75	812	109	1,230
B 林業	2	6	7	57	5	34	8	44	6	40	11	94
C 漁業	2	5	4	24	3	31	3	31	3	20	3	18
D～R 非農林漁業	4,949	40,532	5,011	39,081	4,351	33,259	4,525	36,129	4,134	32,804	3,302	31,554
D 鉱業	11	197	8	108	7	82	6	68	8	113	9	112
E 建設業	605	5,331	601	4,912	550	4,509	540	4,142	512	4,047	459	3,912
F 製造業	380	6,725	378	5,419	361	5,747	359	5,308	341	5,332	300	5,251
G 電気・ガス・熱供給・水道業	12	280	13	331	4	184	9	226	4	180	11	192
H 情報通信業	17	107	16	131	15	94	15	55	14	51	12	66
I 運輸業	75	1,004	93	1,291	89	1,184	83	1,101	78	1,113	68	1,013
J 卸売・小売業	1,464	8,674	1,405	8,585	1,246	7,384	1,208	7,427	1,161	7,249	1,002	6,847
K 金融・保険業	76	652	70	590	77	631	65	551	74	604	55	482
L 不動産業	73	164	121	470	107	366	100	426	97	630	89	261
M 飲食店・宿泊業	514	2,195	568	2,821	493	2,446	506	2,505	445	2,310	401	1,930
N 医療・福祉	265	4,185	289	5,077	253	5,034	327	5,934	290	5,636	358	6,067
O 教育、学習支援業	182	1,633	180	1,617	71	302	151	1,544	73	515	134	1,721
P 複合サービス事業	71	978	66	830	57	761	64	920	54	668	81	745
Q サービス業(他に分類されないもの)	1,138	6,983	1,137	5,457	1,021	4,535	1,033	4,558	983	4,356	270	1,750
R 公務(他に分類されないもの)	66	1,424	66	1,442	(調査対象外)		59	1,364	(調査対象外)		53	1,205

資料：経済センサス、事業所・企業統計調査

※ 平成24、28年の調査について、国・地方公共団体の事業所は調査対象外。

※ 産業分類別の結果では、回答内容の不備等により産業分類の格付が十分に行えなかった事業所(企業等)については、上位分類に含めて集計しているため、内訳の合計と上位分類の数値が一致しないことがある。

## 【公共交通】

### a. バス路線の利用状況

年度	平成22年度	平成27年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
横手大曲線	238,621	202,723	165,217	131,860	130,083	129,661	146,303	127,779	
角間川線	25,645	13,917	8,235	6,099	6,194	4,133	1,470	—	R5.9路線廃止
川西線	21,184	10,139	9,047	8,471	10,026	7,989	9,051	6,675	
千屋線	8,150	10,119	5,781	3,545	4,491	4,541	5,151	3,883	
長信田線	11,042	9,156	10,322	7,705	9,364	9,756	10,067	9,882	H27.4市営化
中山線	5,582	—	—	—	—	—	—	—	H25.9路線廃止
南外線	15,128	14,019	17,358	13,268	11,331	11,410	11,787	11,951	H27.4市営化
杉山田線	13,136	15,236	14,749	13,477	12,710	12,507	12,156	12,267	H27.4市営化
イオン・イモール線	20,048	25,624	23,979	15,821	16,348	18,506	20,352	19,805	
船岡線	68,389	41,242	33,737	25,445	25,851	20,719	17,987	16,567	
淀川線	53,848	32,000	24,541	15,746	17,185	13,731	10,371	8,684	
峰吉川線	35,288	22,495	11,614	9,195	10,003	8,313	6,082	5,888	
稲沢線	26,806	18,249	12,149	11,395	11,334	10,814	8,844	6,123	
大曲角館線	43,121	28,585	23,097	19,012	19,414	21,597	18,891	19,889	
角館六郷線	21,114	17,512	19,742	15,374	11,279	10,155	7,595	8,381	

資料：羽後交通(株)

### (3) 圏域の将来都市像

本圏域の人口動態については、平成7（1995）年まで10万人台を維持していたものの、令和2（2020）年には77,657人まで減少し、少子化の加速や首都圏並びに他市等への人口流出に伴い、「自然減」、「社会減」ともに歯止めがかからず、毎年約1,000人規模で減少を続けている状況にある。さらに、国立社会保障・人口問題研究所が行った人口推計によると、令和32（2050）年には、令和2（2020）年の人口と比較して約4割減少し、44,243人となることが見込まれており、少子高齢化に伴う人口構造の急激な変化と相まって、社会保障関係費などの負担の増大、地域の生活基盤である各種インフラや公共施設、公共交通などの維持に支障を来すことが想定されるほか、あらゆる分野や場面において人手不足が顕在化し、地域経済の縮小や地域コミュニティの衰退など、日常生活にも大きな影響を与えることが懸念される。

また、累次にわたる地方分権一括法により地方分権改革が進展し、地方自治体には、自己決定と自己責任のもとで自主性及び自立性を発揮し、地域の実情や住民ニーズ等を踏まえた行政サービスを提供していくことが求められているものの、急速に進行する人口減少・少子高齢化に伴い、人材や財源をはじめとした行政資源の制約が見込まれる中で、継続的に対応していくことが課題となっている。

こうした変化や課題に対応し、圏域の持続可能性を高めながら、活力を維持していくためには、暮らしに欠かせない都市機能や生活機能の集約と、交通ネットワークによる誰もがアクセスできる環境づくりを進め、圏域への人口の定着に加え、圏域外からの人の流れを創出することができる社会空間を形成していく必要がある。

本圏域を構成する8地域は、古くから地形的、文化的に密接な結びつきがあり、消防や救急、ごみ処理など、日常生活に不可欠な共通業務について共同で処理にあたるなど、一体的なつながりのなかで経済圏・生活圏を形成してきた。こうした結びつきをさらに強化しながら、それぞれの地域がもつ特徴を活かした適切な機能分担のもと、急速な進行が避けられない人口減少社会を前提に、デジタル技術も積極的に活用しながら都市機能や生活機能の縮充・確保、経済基盤の強化を図り、将来にわたり安全・安心に住み続けられる環境づくりに取り組むとともに、住民が愛着や誇りを持つことができ、若者をはじめ多くの人から選ばれ、多様な人々を惹き付ける魅力と活力にあふれる圏域の形成により、「人が生き 人が集う 夢のある田園交流都市」を目指す。

### (4) 人口の推計・目標

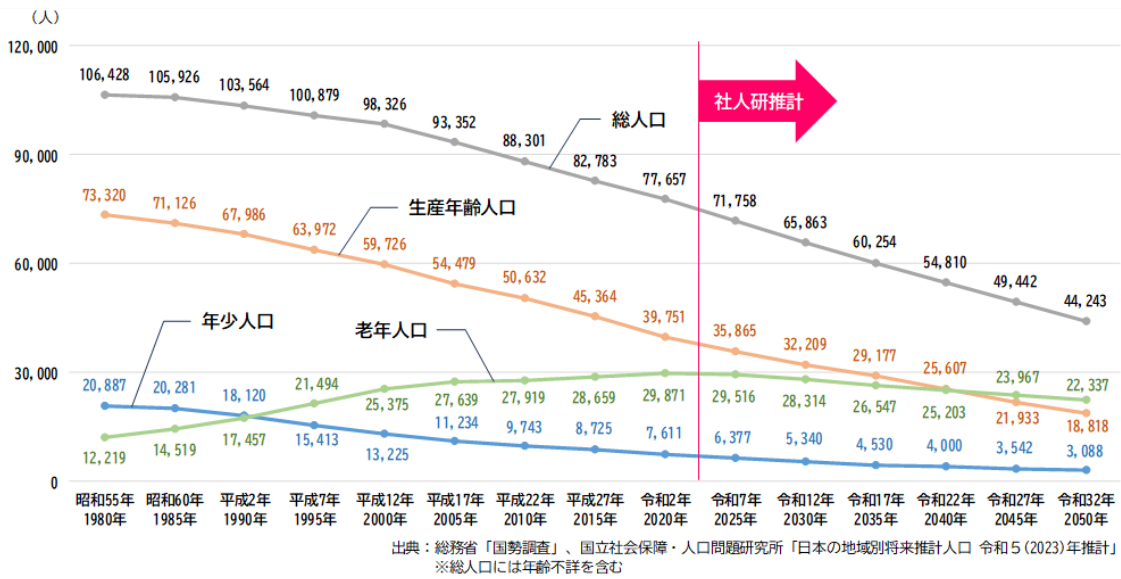
前述のとおり、国立社会保障・人口問題研究所が行った人口推計によると、令和32（2050）年の本圏域の予測人口は44,243人と、令和2年（2020年）時点と比較し、約4割減少するものと推計されている。

年齢3区分別人口をみると、年少人口（0～14歳）は、昭和25年の46,463人から減少を続けており、その後の生産年齢人口（15～64歳）の減少、更には次世代の年少人口の減少を招いていると推測される。

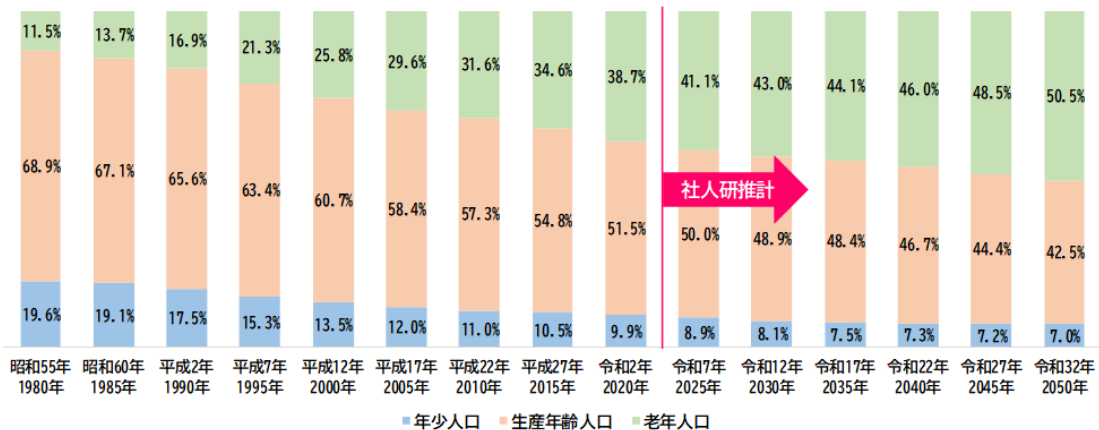
年少人口と生産年齢人口は減少の一途をたどり、令和32（2050）年の人口は、どちらも令和2（2020）年と比べて半数以下となることが見込まれている。

老年人口については、令和2（2020）年をピークに減少に転じ、以降は減少する見込みとなっているが、一方で、75歳以上の人口は令和12（2030）年まで増加を続けるものと見込まれている。また、老年人口は平成7（1995）年に年少人口を上回り、令和27（2045）年には生産年齢人口も上回る見込みとなっている。総人口に対する年少人口と生産年齢人口の割合は低下する一方、老年人口の割合は上昇を続けており、すべての年齢区分で、人口の減少が見込まれているものの、年少人口と生産年齢人口の減少幅が大きく、結果的に令和7（2025）年以降も同様の傾向で推移する見込みとなっている。

### 【総人口の推移】



### 【年齢3区分別人口の推移】

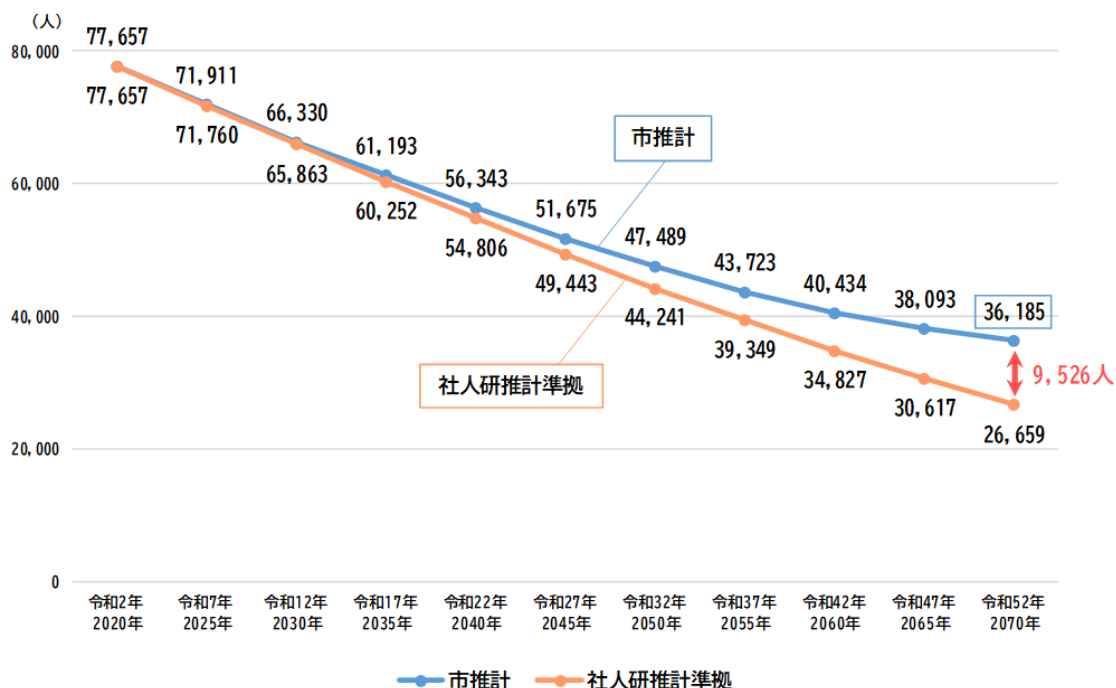


このような状況を踏まえ、令和8年3月に策定した第3次大仙市総合計画では、これまで別に策定していた「大仙市人口ビジョン」と、「まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）」に基づく「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を包含し、一体的に定めており、全体最適の観点から、それぞれの計画を体系的に整理し、役割や位置付けを明確にするとともに、最重要課題である「人口減少の抑制」と、地域資源を活かした地域活力の創造や、人口減少社会を前提とした持続可能な地域づくりなどによる「地方創生の実現」に向けた施策の重点化を図りながら、効率的かつ効果的な計画の推進につなげていくこととしている。

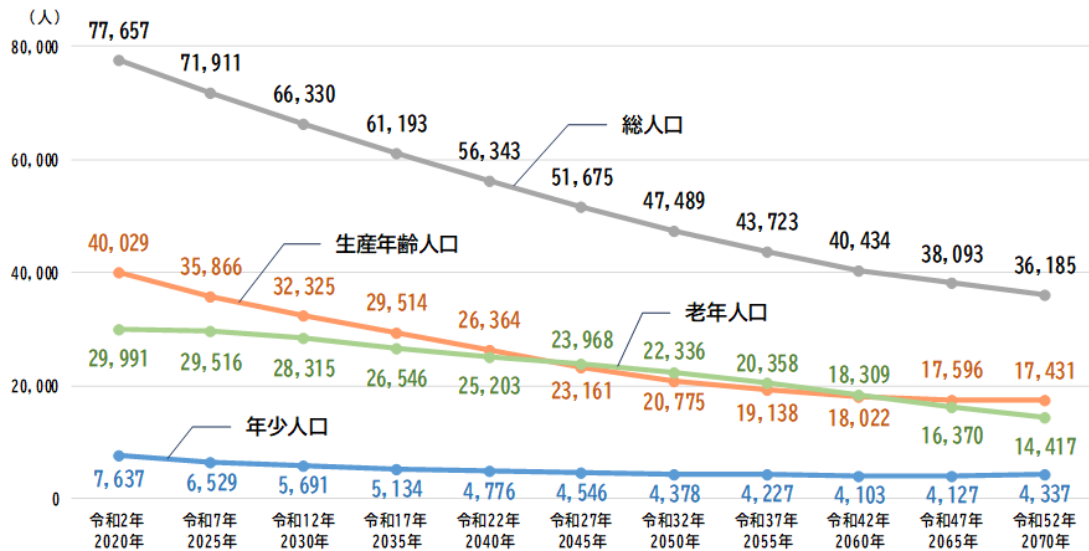
これにあわせ、本市の人口の現状を改めて把握・分析し、人口の動向に関する認識を市民と共有するとともに、人口の将来展望と目標人口、そして人口減少のスピードを緩和し、長期的に限りなく定常化させていくための諸条件やプロセスを示し、共通認識のもとで立場や分野を越えて共に「人口減少の抑制」や「地方創生の実現」に向けて取り組んでいくため、最新の統計データ等に基づき人口ビジョンを改訂している。

また、各種施策の中から特に「人口減少の抑制」や「地方創生の実現」に向けて高い効果が期待でき、重点的に推進すべき施策を抽出してパッケージ化した重点戦略を、まち・ひと・しごと創生法に基づく「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付け、総合計画と総合戦略を一体的に推進することで、出生数の増加と社会増への転換を図り、人口の定常化を目指すこととしており、令和52年の推計人口26,659人に対し、約36,000人を確保する目標を掲げている。

### 【大仙市人口ビジョンにおける人口の将来展望】



### 【将来展望の3区分別人口の推移】



### 【圏域人口及び高齢化率の目標】

	圏域人口	高齢化率	備考
令和 2 (2020) 年	77,657人	38.6%	国勢調査確定値
令和 7 (2025) 年	71,911人	41.0%	目標値
令和27 (2045) 年	51,675人	46.4%	目標値
令和37 (2055) 年	43,723人	46.6%	目標値
令和52 (2070) 年	36,185人	39.8%	目標値

※人口推計上、各年の圏域人口及び高齢化率は年齢不詳人口を除く。

## 3 ビジョンの位置づけ・目的

大仙市定住自立圏共生ビジョンは、本圏域が定住のために必要な生活機能を確保するとともに、自立のための地域基盤を培い、地域の活性化を図るために必要な具体的取組を「大仙市定住自立圏形成方針(平成28年3月策定)」に基づき示すものである。

## 4 ビジョンの期間

「第3次大仙市総合計画」と連携した取組を推進するため、前期基本計画期間に合わせて令和8年度から令和12年度までの5年間とする。ただし、計画の見直しに合わせ、所要の変更を行う。

## 5 ビジョンの進行管理及び推進

本ビジョンの推進にあたっては、「第3次大仙市総合計画」の評価サイクルにあわせて評価検証を行うこととする。その評価検証結果に基づき、PDCAサイクルにより、課題や改善点を明確にし、必要に応じて見直しを図りながら、計画を着実に推進していく。



## 6 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組

### (1) 生活機能の強化に係る政策分野

#### ① 医療

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
自殺死亡率(人口10万人あたりの自殺者数)	%	21.7	14.8
無医地区数	地区	0	0
無医歯科地区数	地区	0	0

#### ア 健康づくりの啓発と推進

##### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

生活習慣病の予防のため、がん検診や特定健診等の受診率向上を図るとともに、知育、徳育及び体育の基盤となる食育の実践を推進する。また、こころの健康づくりと自殺予防活動を推進する。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、検診体制の充実を図るとともに相談会や講演会等の開催を通じて市民の健康や食育に関する意識の向上を図る。また、関係機関と連携し、メンタルヘルスの向上と自殺の予防に努める。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して相談会や講演会等を開催し、市民の健康や食育に関する意識の向上と健診の受診を促進するとともに、関係機関と連携してメンタルヘルスの向上と自殺の予防に努める。

##### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
各種がん検診受診率	%	12.3	25
食育に関心を持っている人の割合	%	68.7	80

##### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	保健事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	健康に関する相談支援や家庭訪問のほか、特定健康診査やがん検診などの各種健(検)診を実施する。					
④ 期待される効果	市民の健康に対する意識醸成が図られるとともに、主体的な健康づくりが促進され、生活習慣病の予防や重症化の防止につながる。また、がんの早期発見・早期治療により、がんによる死亡率の改善が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額(千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	114,176	114,176	114,176	114,176	114,176	570,880
⑥ 国県補助事業等の名称	国：がん検診推進事業費補助金 県：がん検診受診率向上推進事業費補助金等					

## イ 地域医療体制の充実

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

高度医療をはじめ、市民が必要なときに安心して医療が受けられる環境を整備するとともに、保健医療サービスの充実を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、大曲厚生医療センターの機能強化や医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携した保健医療サービスの提供、市立大曲病院の運営と機能の充実等に取り組む。また、無医地区、無歯科医地区対策の推進、分娩取扱施設への費用助成の実施、大曲仙北広域市町村圏組合が実施する休日救急医療連携事業、病院群輪番制事業、歯科在宅当番医制事業の実施、及び病診連携の推進等に取り組む。
- b 近隣地域においては、中心地域の病院等と連携を図りながら、地域医療体制を維持する。

### 【成果指標】

	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
休日救急医療連携事業の利用者数	人	3,907	3,907

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	救急医療運営支援事業					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	地域医療の要となる救急告示病院であり、小児医療等の機能を担う大曲厚生医療センターに対して、救急・小児医療体制の維持に係る財政支援を行う。					
④ 期待される効果	救急・小児医療を担う大曲厚生医療センターを支援することにより、地域医療体制の維持強化を図ることができる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	51,300	51,300	51,300	0	0	153,900
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	病院群輪番制事業費負担事業					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	大曲厚生医療センター、大曲中通病院及び仙北市立角館総合病院が当番制で担当する休祭日及び年未年始における2次医療体制を整えるため、必要な費用を負担する（事業実施主体：大曲仙北広域市町村圏組合）。					
④ 期待される効果	休祭日及び年未年始における救急医療の安定的な確保と勤務医の労働環境の改善が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	16,619	16,619	16,619	16,619	16,619	83,095
⑥ 国県補助事業等の名称						

## ② 福祉・子育て

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
保護者が希望した教育・保育施設に通っている子どもの割合	%	98.9	99.3
地域生活支援拠点の設置箇所数（面的整備）	箇所	1	1

### ア 高齢者福祉の充実

#### 【形成方針の内容】

##### （ア）取組の内容

医療、介護、介護予防、生活支援、住まいが総合的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築を通じて高齢者を地域で支える体制づくりを推進する。また、高齢者が地域において健康で自立した生活を送ることができるよう、介護予防、認知症施策を推進するとともに生きがいや健康づくりにつながる活動を支援する。

##### （イ）機能分担

- a 中心地域においては、地域包括ケアシステムの構築のため、多様な機能を有した地域ケア会議の確立、医療と介護の連携強化を図る。また、健康教室、認知症の早期発見や早期治療につながる施策等を実施するとともに、高齢者の奉仕活動や創造的な活動など生きがいや健康づくりにつながる取組を支援する。
- b 近隣地域においては、健康教室、認知症の早期発見や早期治療につながる施策等を実施するとともに、高齢者の奉仕活動や創造的な活動など生きがいや健康づくりにつながる取組を支援する。

#### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
認知症サポーター養成人数	人	7,734	8,500
高齢者等雪対策総合支援事業の延べ利用世帯数	人	1,292	1,450

**【具体的に取り組む事業】**

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	高齢者等あんしん見守りサービス支援事業（高齢者生活支援サービス事業）					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	緊急時に迅速に対応するため、単身高齢者世帯等を対象に、通報装置を設置する（民間業者へ委託）。					
④ 期待される効果	高齢者等の精神的負担の軽減が図られるほか、活動により地域住民同士の見守りネットワークの構築が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	10,217	10,217	10,217	10,217	10,217	51,085
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	地域高齢者健康教室事業（介護予防・日常生活支援総合事業）					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	各地域で公民館、社会福祉協議会、健康増進センター事業と連携した「健康教室」を開催するとともに、専門の臨時職員を雇用し、介護予防に関する普及啓発と自主的活動の促進を図る。					
④ 期待される効果	市民の介護予防意識の向上と地域における自主的な予防活動の促進が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	4,342	4,342	4,342	4,342	4,342	21,710
⑥ 国県補助事業等の名称						

## イ 母子保健の充実

### 【形成方針の内容】

<p><b>(ア) 取組の内容</b></p> <p>社会全体で親子を支え、安心して妊娠、出産、育児ができる環境づくりと当事者が利用しやすい母子保健事業を推進する。また、関係機関等との連携を強化し、親子に対する切れ目のない包括的な支援と柔軟性の高い個別支援の充実を図る。</p> <p><b>(イ) 機能分担</b></p> <p>a 中心地域においては、大仙市健康増進センターを拠点に圏域全体に係る母子保健施策を総合的に推進する。</p> <p>b 近隣地域においては、医療、教育、保育、福祉等の関係機関と連携し、地域における母子保健体制を維持する。</p>
--

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
産後ケア事業の延べ利用者数	人	171	350
不妊治療助成件数	件	75	70

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	乳幼児健康診査事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	母子保健法に基づき、各対象月齢に応じた乳幼児の健康診査を実施し、異常の有無を早期に発見するとともに、適切な指導を行う。					
④ 期待される効果	すべての子どもの適切な健康管理、保健指導を行うことで、身体的、精神的及び社会的に最適な成長発達が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	13,822	13,822	13,822	13,822	13,822	69,110
⑥ 国県補助事業等の名称	国：母子保健衛生費補助金					

① 事業名	特定不妊治療・不育症治療費補助金					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	不妊・不育症の治療を受けている夫婦に対して助成を行う。					
④ 期待される効果	経済的負担を軽減し、出産の希望を後押しするとともに、安心して子どもを産み、子育てを楽しみ、子どもが健やかに成長できる環境整備につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	6,023	6,023	6,023	6,023	6,023	30,115
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	こども家庭センター事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	妊娠・出産・子育てに関する各種相談支援等をワンストップで提供するなど、切れ目の無い包括的な子育て支援を行う。					
④ 期待される効果	各段階に応じた切れ目のない支援により、地域で安心して子育てができる環境づくりにつながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	59,274	59,274	59,274	59,274	59,274	296,370
⑥ 国県補助事業等の名称	国：子ども・子育て支援交付金、母子保健衛生費補助金 等 県：産後ケア支援事業費補助金、医療施設運営費等補助金 等					

## ウ 育児支援の充実

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

0歳から中学生までの医療費の無料化や地域の人材を活用した子育てサポーターの育成等を行い、子どもを産み育てやすい環境の充実を図るとともに、地域全体で子どもを見守る体制づくりを推進する。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、0歳から中学生までの医療費の無料化等、圏域全体に係る育児支援施策を総合的に推進する。また、子育て支援拠点施設への利用者支援専門員の配置、地域の人材を活用した子育てサポーターの配置及び講習会等の開催などにより子育て支援サービスの充実を図る。
- b 近隣地域においては、子育て支援拠点施設への利用者支援専門員の配置、地域の人材を活用した子育てサポーターの配置及び講習会等の開催などにより子育て支援サービスの充実を図る。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
子育て支援拠点施設の延べ利用者数	人	12,432	17,023
ファミリー・サポート・センター事業サポート会員登録者数	人	65	77

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	<b>地域子育て支援拠点事業</b>					
② 関係地域	大曲地域、西仙北地域、中仙地域					
③ 事業概要	圏域内3カ所（中央・東部・西部）に子育て広場を設置し、①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、援助実施、③地域の子育て関連情報の提供、④子育て及び子育て支援に関する講習等を実施する。					
④ 期待される効果	安心して子育てができる環境が整備され、地域の子育て支援機能の充実が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	17,291	17,291	17,291	17,291	17,291	86,455
⑥ 国県補助事業等の名称	国：子ども・子育て支援交付金 県：市町村子ども子育て支援事業費補助金					

① 事業名	放課後児童クラブ管理運営費					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	保護者が仕事等で日中家庭にいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供する。					
④ 期待される効果	適切な遊びや生活の場を提供することにより、児童の健全な育成につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	425,893	430,051	434,776	440,146	445,585	2,176,451
⑥ 国県補助事業等の名称	国：子ども・子育て支援交付金 県：地域児童健全育成推進事業費補助金					

## エ 保育サービスの充実

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

就労形態や就労時間による保護者の多様な保育ニーズに対応した事業の充実を図るとともに、家庭の状況に応じた保育料の減免を行い、保護者の経済的負担の軽減を図る。また、幼保小の連携強化を図るほか、希望に応じて教育・保育施設を利用することができるよう幼稚園・保育園、認定こども園の充実を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、圏域全体の保育サービスの充実に係る施策を総合的に推進する。また、保育施設の適切な維持管理に努める。
- b 近隣地域においては、地域の関係機関及び中心地域と連携し、保育サービスの充実を図るとともに、保育施設の適切な維持管理に努める。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
一時預かり事業利用件数	件	442	1,100
架け橋期のカリキュラム作成率	%	8.7	100

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	すこやか子育て支援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	乳幼児を保育施設等に入所させている保護者に対し保育料や副食費を支援することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、児童の福祉向上を図る。					
④ 期待される効果	子育てに関する経済的な負担の軽減が図られるとともに、子育てと仕事の両立の一助となり、結婚や出産、子育てに対する前向きな意識の醸成につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	168,429	158,897	157,308	155,735	154,178	794,547
⑥ 国県補助事業等の名称	県：すこやか子育て支援事業費補助金					

### ③ 教育

基本目標	単位	基準値 (R7)	目標値 (R12)
学校に行くのが楽しいと感じている児童生徒の割合	%	90	92
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	%	83	90

#### ア 教育内容の充実

##### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

子どもたち一人ひとりの生きる力としての「総合的な学力」をより豊かに育成するとともに、基礎学力の定着とグローバルな視野にたって学びを深める資質・能力の育成を図る。また、不登校や不登校傾向、及び様々な課題をもつ児童生徒に対する相談や支援の体制と、特別支援教育の充実を図る。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、圏域全体の教育内容の充実に係る取組を総合的に推進する。また、地域の特性に応じて、自助、共助の意識啓発と主体的な行動力の育成を目指した防災教育等を推進するとともに、特別支援教育に関する理解を深め相談体制の充実を図る。
- b 近隣地域においては、地域の特性に応じて、自助、共助の意識啓発と主体的な行動力の育成を目指した防災教育等を推進するとともに、特別支援教育に関する理解を深め相談体制の充実を図る。

##### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R7)	目標値 (R12)
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童生徒の割合	%	90	90
授業で学んだことを次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると感じている児童生徒の割合	%	85	88

**【具体的に取り組む事業】**

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	学校生活支援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	<p>特別な支援を要する児童生徒が在籍する小・中学校に、学校支援員等を配置し、個々の実情にあわせたきめ細やかな支援を行う。</p> <p>○学校生活支援員（小・中学校）                      ○学校生活支援員（看護師）          ○日本語指導支援員（小・中学校）              ○複式学級支援員（小学校）          ○教育アドバイザー（特別支援教育）          ○支援スタッフ</p>					
④ 期待される効果	様々な配慮の必要な児童生徒が、安心して学び、学校生活を送ることができる環境が整い、小・中学校の教育環境の充実につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	212,847	168,051	168,051	131,502	131,502	811,953
⑥ 国県補助事業等の名称	国：教育支援体制整備事業費補助金					

① 事業名	キャリア教育推進「総合的な学力育成」事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	<p>教育アドバイザー1名を設置し、児童生徒の心の支援、保護者の教育支援、教職員の指導支援を行うほか、情報モラルに関する講演会を開催する。また、児童生徒の地域行事への参加や企業・施設等での見学・体験など、地域と関わる活動を推進するほか、コーディネーターや指導員を配置し、部活動の地域展開を促進するなど、総合的な学力の育成を図る。</p>					
④ 期待される効果	生きる力としての総合的な学力を育む学校教育の推進により、地域の活性化に寄与できる子ども（地域を元気づけ、将来的に地域を支える人材と世界にはばたく人材）の育成につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	9,255	10,900	10,900	10,900	10,900	52,855
⑥ 国県補助事業等の名称	県：人権啓発活動費委託金					

## イ 学校施設の充実

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

安全な学校施設・設備を計画的に整備するとともに、トイレの洋式化改修やICTを活用した情報教育の充実に資する設備の拡充など快適で充実した学校生活のための環境整備を推進する。また、安全・安心でおいしい学校給食提供に係る衛生管理体制の一層の充実を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、圏域全体の学校施設の充実に係る取組を総合的に推進するとともに、地域に所在する学校施設及び給食センターの適切な管理・運営に努める。
- b 近隣地域においては、地域に所在する学校施設及び給食センターの適切な管理・運営に努める。

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	学校再編推進事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	第二次大仙市学校規模適正化推進計画のもと、個別計画を示している東部地域の学校再編を優先的に進めながら、大曲地域・西部地域においても調査・検討を進める。					
④ 期待される効果	急速に進行する児童生徒の減少や学校施設の老朽化を踏まえ、学校配置の適正化を計画的に行うことにより、子どもたちの学びを最優先にした教育環境の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	22,000	497,547	672,609	4,530,202	4,530,202	10,252,560
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	遠距離通学費補助金					
② 関係地域	協和地域					
③ 事業概要	バス会社に対し、遠距離通学バスの運行に要する経費の一部を補助する。					
④ 期待される効果	通学距離が長い児童・生徒の安全・安心の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	80,970	80,970	80,970	80,970	80,970	404,850
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	通学援助費					
② 関係地域	大曲地域、神岡地域、中仙地域、協和地域					
③ 事業概要	タクシー事業者に対し、遠距離通学する児童生徒の送迎を委託する。また、協和地域の遠距離通学の対象者に、既存路線バスの定期券及び回数券を交付する。					
④ 期待される効果	通学距離が長い児童・生徒の安全・安心の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	28,995	28,995	28,995	28,995	28,995	144,975
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	スクールバス運行事業					
② 関係地域	西仙北地域、神岡地域、中仙地域、南外地域					
③ 事業概要	バス事業者への委託などにより、スクールバスを運行する。					
④ 期待される効果	通学距離が長い児童・生徒の安全・安心の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	185,590	185,590	185,590	185,590	185,590	927,950
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	学校施設改修事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	学校再編計画の進捗状況を勘案しつつ、学校施設の設備機器等の改修工事を実施する。					
④ 期待される効果	児童生徒にとって安全・安心で、快適な学習環境の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	53,027	155,144	134,966	111,923	84,822	539,882
⑥ 国県補助事業等の名称	国：学校施設環境改善交付金					

## ウ 異校種・地域住民との交流・連携

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

教育活動全般の効果を高めるとともにキャリア教育の一層の充実を図るため、異校種間との交流・連携や各中学校区における連携による教育活動を推進する。また、子どもたちの体験的な学びの機会の充実と、地域と学校が双方向の関係で互いの活性化を図るため、地域と学校の連携を一層推進する。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、圏域全体の学校施設の充実に係る取組を総合的に推進するとともに、就学前教育施設と小学校の交流・連携、中学校区の小・小、小・中連携、及び小・中学校と高等学校、特別支援学校、大学等との交流・連携の推進を図る。また、学校支援地域本部事業の活用及び支所・公民館、地域の関係機関等との連携の推進を図る。
- b 近隣地域においては、就学前教育施設と小学校の交流・連携、中学校区の小・小、小・中連携、及び小・中学校と高等学校、特別支援学校、大学等との交流・連携の推進を図る。また、学校支援地域本部事業の活用及び支所・公民館、地域の関係機関等との連携の推進を図る。

### 【成果指標】※再掲

指標名	単位	基準値 (R7)	目標値 (R12)
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童生徒の割合	%	90	90
授業で学んだことを次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると感じている児童生徒の割合	%	85	88

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	体験的学習時間支援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	各小中学校が独自に計画した宿泊体験、自然体験、職場体験など、様々な生活体験に立脚した学習活動等を実施するための経費を補助する。					
④ 期待される効果	児童生徒が変化の激しいこれからの社会に対応するための生涯にわたる学習の基礎を培うとともに、課題解決のための思考力、判断力、表現力等の生きる力を育むことができる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	13,158	15,000	15,000	15,000	15,000	73,158
⑥ 国県補助事業等の名称						

## エ 生涯学習の推進

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

市民の心の豊かさや生きがいにつながる生涯学習活動について、公民館同士や他市町村、企業等との連携により、市民のニーズに広く応えられる体制の充実を図る。また、施設の経年劣化に対応し、安全確保のための改修を最優先に実施しながら、公共施設管理計画に基づき計画的な維持管理を行う。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、生涯学習情報の発信を強化するとともに、各地域や関係機関等との連携や交流を積極的に推進し、生涯学習環境の充実を図る。また、施設の適切な維持管理に努める。
- b 近隣地域においては、地域の実情に応じて関係機関等との連携や交流を推進し、生涯学習環境の充実を図る。また、施設の適切な維持管理に努める。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R5)	目標値 (R12)
生涯学習事業への延べ参加者数	人	74,134	80,000

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	学校・家庭・地域連携総合推進事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進し、地域と学校が連携・協働しながら様々な学校支援活動を実施する。					
④ 期待される効果	教員が子どもと向き合う時間の拡充、社会教育で学んだ成果を生かす場の開拓及び地域の教育力向上と活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	1,560	1,560	1,560	1,560	1,560	7,800
⑥ 国県補助事業等の名称	県：学校・家庭・地域を結ぶ総合推進事業費補助金					

## オ 芸術・文化の振興

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

地域固有の伝統や文化など、かけがえのない地域資源を未来へ継承していくため、芸術文化観賞や体験機会の充実を図るとともに、国民文化祭を通じて形成された地域や世代・分野の枠組みを超えた連携を深化させながら地域文化活動の振興を図る。また、「音楽のまち大仙」として、地域の音楽活動に対する支援の充実を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、情報発信の強化と芸術文化の観賞・体験機会の拡大を図るとともに、各芸術・伝統文化事業の実施団体や次世代継承者の育成につながる文化活動に対する支援の充実を図る。
- b 近隣地域においては、地域における伝統・文化の継承、発展につながる活動を支援する。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
芸術文化協会の団体数	団体	165	170

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	大仙市音楽祭事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	著名な演奏家によるアンサンブルコンサートなどを開催するほか、0歳から音楽に触れあえるファミリー向けコンサートや「大いなる秋田」の大演奏会を開催する。					
④ 期待される効果	「音楽のまち大仙」として、音楽に触れ合うことのできる機会を多く提供することにより、市民生活にうるおいをもたらすと同時に、豊かな情操を育むことにつながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	2,132	3,378	3,378	3,378	3,378	15,644
⑥ 国県補助事業等の名称						

## カ 文化財の保存、整備、活用の推進

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

文化財の散逸、衰退を防ぐため、文化財展示及び収蔵施設の適切な管理や現況調査を行うとともに、伝統芸能や行事の後継者育成に係る取組を推進する。また、文化財に対する理解と普及啓発活動を強化し、文化財に対する誇りと地域に対する愛着意識の醸成を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、近隣市町との連携による広域史跡等見学ルートを確立するとともに、観光部門と連携した観光施設としてのPR活動を実施する。また、小中学校での文化財に関する学習や伝統芸能保存会等への支援を通じて後継者の育成を推進する。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して各種施策に取り組むとともに、地域のボランティア活動団体に対する支援や文化財を活かした地域色豊かなまちづくりを推進する。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
払田柵総合案内所来館者数	人	12,396	13,000
旧池田氏庭園見学者数	人	8,570	10,000

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	鈴木空如資料保存活用事業					
② 関係地域	太田地域					
③ 事業概要	太田地域出身の鈴木空如が模写した「法隆寺金堂壁画十二面」の作品の再表装、修復などを行うほか、同氏の作品展を開催する。					
④ 期待される効果	本作品の保存・活用を進めることにより、本圏域の貴重な歴史及び資料が保存・継承されるとともに、地域の活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	9,000	3,050	10,650	5,550	3,050	31,300
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	荒川鉦山跡地保存管理事業					
② 関係地域	協和地域					
③ 事業概要	荒川鉦山跡地を貴重な文化的遺産として保存していくため、環境整備を実施する。					
④ 期待される効果	本圏域の貴重な産業遺産として後世への継承が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	776	776	776	776	776	3,880
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	文化財保護施設管理事業					
② 関係地域	協和地域、南外地域					
③ 事業概要	圏域で継承されてきた民俗資料を収蔵する大仙市民俗資料収蔵庫（協和）及び南外民俗資料交流館の改修及び維持管理を行う。					
④ 期待される効果	本圏域の歴史及び民俗資料の確実な保存・継承が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	3,402	3,402	3,402	3,402	3,402	17,010
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	弘田柵跡環境整備事業（管理費を含む）					
② 関係地域	仙北地域					
③ 事業概要	史跡弘田柵跡の保存を図るとともに、復元建物等の再整備を計画的に行うなど、史跡公園としての環境整備を進める。					
④ 期待される効果	本圏域を代表する歴史的文化遺産が次世代に受け継がれるとともに、総合学習や生涯学習、地域イベントの会場等として活用されることにより、住民の生きがいや誇りを生み、地域の活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	11,765	25,000	49,500	42,500	49,500	178,265
⑥ 国県補助事業等の名称	国：国宝重要文化財等保存整備費補助金					

① 事業名	旧池田氏庭園環境整備事業（管理費を含む）					
② 関係地域	仙北地域					
③ 事業概要	名勝庭園の景観を保持しながら、保存と活用の両面から庭園内の環境整備を計画的に進めるとともに、広く一般に公開する。					
④ 期待される効果	本圏域を代表する歴史的文化遺産が次世代に受け継がれるとともに、文化観光の推進が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	44,776	36,318	41,025	40,175	36,710	199,004
⑥ 国県補助事業等の名称	国：国宝重要文化財等保存整備費補助金					

① 事業名	川のまち歴史交流の杜整備事業					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	雄物川舟運の歴史を伝える「角間川の旧家群」の適切な保存を図るとともに、地域の歴史と交流をキーワードに地域活性化拠点エリアとして整備し、地域活性化と圏域の文化的観光交流を促進する。					
④ 期待される効果	地域の歴史を物語る文化財への理解が深まるとともに、地域に対する誇りが醸成され、地域の活性化や観光の振興が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	7,674	8,200	8,200	8,200	8,200	40,474
⑥ 国県補助事業等の名称	国：社会資本整備総合交付金					

① 事業名	指定文化財等保存整備事業					
② 関係地域	全域					
③ 事業概要	本圏域に残されている国・県・市指定文化財や国登録文化財等の適切な保存と公開普及活動を行うとともに、未指定文化財の調査や文化財の維持管理及び周辺の環境整備を進める。					
④ 期待される効果	文化財の情報を正確かつ積極的に伝えることにより、本圏域の歴史的、文化的な理解が深まり、地域の活性化や観光振興が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	2,644	2,644	2,644	2,644	2,644	13,220
⑥ 国県補助事業等の名称	県：権限移譲推進交付金					

① 事業名	埋蔵文化財調査事業					
② 関係地域	全域					
③ 事業概要	開発行為に係る埋蔵文化財の試掘調査及び範囲確認調査等を実施するほか、出土品の展示や市内の遺跡に関する企画展を実施する。					
④ 期待される効果	開発事業の円滑な実施と埋蔵文化財の破壊防止が図られるとともに、本圏域の埋蔵文化財を広く周知することで歴史的、文化的な理解が深まり、地域の活性化や観光振興が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	4,588	4,588	4,588	4,588	4,588	22,940
⑥ 国県補助事業等の名称	国・県：文化財保存事業費補助金					

## キ スポーツの振興

### 【形成方針の内容】

<p><b>(ア) 取組の内容</b></p> <p>子どもからお年寄りまですべての市民が健康的で楽しく安全にスポーツに親しむための環境整備に努めるとともに、スポーツを通じた地域のにぎわい創出や交流人口の拡大に取り組む。</p> <p><b>(イ) 機能分担</b></p> <p>a 中心地域においては、総合型地域スポーツクラブの設立を推進するほか、生活習慣病や認知症等の予防のためのスポーツ機会の充実を図るなど市民が健康的にスポーツを楽しむことができる環境の整備を推進するとともに、体育施設の適切な維持管理や修繕に努める。また、スポーツ大会やイベント、合宿等の誘致を推進し、スポーツ交流を通じた地域の活性化を図る。</p> <p>b 近隣地域においては、中心地域と連携して総合型地域スポーツクラブの設立を推進するほか、生活習慣病や認知症等の予防のためのスポーツ機会の充実を図るなど市民が健康的にスポーツを楽しむことができる環境の整備を推進するとともに、体育施設の適切な維持管理や修繕に努める。また、スポーツ大会やイベント、合宿等の誘致を推進し、スポーツ交流を通じた地域の活性化を図る。</p>
--

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
スポーツ合宿誘致数 (滞在延べ人数)	人	2,594	3,000
市外からの参加者数 (500歳野球・だいせん田園ハーフマラソン)	人	610	800

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	スポーツ少年団大会派遣費補助事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	スポーツ少年団が全国大会や東北大会、県大会へ出場する際の旅費の一部について補助する。					
④ 期待される効果	活動の活性化やスポーツを通じた多様な交流の促進が図られ、団員の健全育成や圏域のスポーツレベルの底上げにつながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	8,055	8,055	8,055	8,055	8,055	40,275
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	全県500歳・550歳野球大会開催事業					
② 関係地域	神岡地域、南外地域ほか全地域					
③ 事業概要	全県500歳野球大会及び全県550歳野球大会を開催する。					
④ 期待される効果	圏域内外のチームが多数参加する大会の開催により、参加者の健康の増進や交流の促進が図られるとともに、地域との交流や圏域における観光や消費を通じて、地域活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	1,503	1,503	1,503	1,503	1,503	7,515
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	全国500歳野球大会開催事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	全国500歳野球大会の開催と、同大会を核としたスポーツツーリズムを推進する。					
④ 期待される効果	県内外のチームとの交流により、圏域のスポーツ人口の裾野が拡大し、生涯スポーツの推進が図られるほか、本圏域への滞在や地域との交流を通じ、圏域の魅力発信と活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	5,276	5,276	5,276	5,276	5,276	26,380
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	スポーツツーリズムコミッション事業（うちスポーツ合宿経費）					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	首都圏の大学及び高校の野球部等が実施する合宿やスポーツキャンプ、公式試合、交流試合等の誘致を推進する。					
④ 期待される効果	住民が広くスポーツについて関心を高め、交流人口の拡大、地域経済の活性化が図られるとともに、高いレベルの選手や技術に触れる機会が創出され、若年競技者の競技力向上が期待される。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	800	800	800	800	800	4,000
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	小・中学生ウィンタースポーツ推進事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	本圏域の小・中学生を対象に、圏域内スキー場のリフト利用共通無料シーズン券を配布する。					
④ 期待される効果	冬季間の児童生徒の体力づくりやスキー人口の裾野拡大が図られるとともに、圏域のスキー場を積極的に利用いただくことで地域経済の活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	12,338	12,338	12,338	12,338	12,338	61,690
⑥ 国県補助事業等の名称						

#### ④ 土地利用

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
地域振興事業費（市民主導型）の活用件数	件	95	95

#### ア 「小さな拠点」の形成

##### 【形成方針の内容】

##### （ア）取組の内容

各種生活サービスや地域住民同士のコミュニケーション、交流等をつなぎ、集落地域の暮らしの安全・安心を守る「小さな拠点」の形成を目指す。また、集落の活性化に向け住民の先頭に立つ強いリーダーの育成や集落外の外部人材の活用など集落の維持・活性化に向けた新たな支援に取り組む。

##### （イ）機能分担

- a 中心地域においては、地域住民が主体となった組織づくりを推進するとともに、「生涯学習」、「子育て」、「防災」、「世代間交流」の4つの分野に係る機能を担う複合型施設「総合コミュニティエリア」の整備のほか地域住民の活動拠点づくりを推進する。また、集落支援員や地域おこし協力隊を活用し、集落の維持・活性化に取り組む。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して、地域住民が主体となった組織づくりを推進するとともに、「生涯学習」、「子育て」、「防災」、「世代間交流」の4つの分野に係る機能を担う複合型施設「総合コミュニティエリア」の整備のほか地域住民の活動拠点づくりを推進する。また、集落支援員や地域おこし協力隊を活用し、集落の維持・活性化に取り組む。

##### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
地域運営組織数	組織	12	15

**【具体的に取り組む事業】**

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	地域拠点利活用活性化事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	行政が主体となり、市民と役割を分担しながら地域の多様な資源や特性等を生かし、拠点の改修等（ハード事業）と拠点及び拠点を中心とする周辺施設等を活用した活性化策（ソフト事業）を実施する。					
④ 期待される効果	それぞれが設定する地域の将来像を実現させ、市全体の活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	17,614	17,614	17,614	17,614	17,614	88,070
⑥ 国県補助事業等の名称						

## ⑤ 産業振興

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
「人材獲得応援補助金」活用企業における新規常用雇用者数 (累計)	人	32	37
新規就農者数	人	391	496

### ア 農業の担い手育成

#### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

農業法人、集落営農組織、認定農業者等の中核となる農家が地域農業をリードする農村づくりを推進するとともに、担い手を育成・確保するための各種支援の充実を図る。また、耕作放棄地の解消に向け、地域ごとの取組や耕作放棄地の活用に係る取組を推進する。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、集落型農業法人の育成及び確保、就農者に対する各種支援の充実を図るとともに耕作放棄地の再生、活用に取り組む。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して集落型農業法人の育成及び確保、就農者に対する各種支援の充実を図るとともに耕作放棄地の再生、活用に取り組む。

#### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
認定農業者率	%	23.6	25.0
新規就農施設研修者数	人	204	264

#### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	担い手支援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	認定農業者や集落営農組織の活動を支援するほか、先進事例等の情報交換を行う研修会を実施する。					
④ 期待される効果	認定農業者（個人・農業法人）や集落営農組織の確保につながるほか、担い手同士の連携、組織活動の活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	445	445	445	445	445	2,225
⑥ 国県補助事業等の名称	県：人・農地問題解決加速化支援事業費補助金					

① 事業名	<b>新規就農者研修施設運営事業</b>					
② 関係地域	西仙北地域、太田地域					
③ 事業概要	本圏域での就農を希望する意欲ある若者に対し、複合経営に取り組むための栽培技術や就農に必要な知識の習得に関する研修を行い、本圏域農業の担い手の確保、育成、定着を図る。					
④ 期待される効果	本圏域の各地域で自営就農又は雇用就農等、新規就農者が定着し、農業の担い手確保が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	58,437	58,437	58,437	58,437	58,437	292,185
⑥ 国県補助事業等の名称	県：新規就農総合対策事業費補助金					

① 事業名	<b>「農業と食」活性化推進事業 （“持続可能な” “強い” 農業を育成）</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	スマート農業用機械の導入支援や化学肥料・農薬の使用量低減等に取り組む農業者に対する支援を行う。					
④ 期待される効果	農業者の高齢化が進む中、生産の効率化・省力化が図られることにより、担い手の確保と育成につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	47,502	47,502	47,502	47,502	47,502	237,510
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>畜産振興費</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	各種畜産共進会の運営に対する負担金を支出するほか、大曲農業高等学校の生徒を対象に、全国和牛能力共進会への出品に向けた食育研修等を行う。					
④ 期待される効果	各種共進会や研修会を通じて、畜産業の振興と担い手の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	644	1,644	644	644	1,644	5,220
⑥ 国県補助事業等の名称						

## イ 地域に適合した農産物づくり

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

「ゆめおぼこ」の作付拡大によって市場の需要と生産環境を考慮した品種構成による米づくりと、環境にやさしく、「安全・安心」な米づくりにつながる稲作栽培を推進する。また、複合部門の生産拡大を図るとともに、消費者のニーズに適合した農畜産物づくりと地域のブランド化に取り組む。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、品種構成による米づくりと環境に配慮した安全・安心な米づくりを推進するとともに、土地利用型作物に対する支援の充実を図る。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して品種構成による米づくりと環境に配慮した安全・安心な米づくりを推進するとともに、土地利用型作物に対する支援の充実を図る。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
大豆1・2等級割合	%	17.0	50.0
園芸作物販売額	億円	10.6	12.7

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	大豆産地化推進事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	生産者の技術向上を図るため、関係機関と連携しながら、現地検討会を開催するとともに、作付農家に対して助成を行う。					
④ 期待される効果	収量や品質の向上により農業所得の増加が図られるとともに、米の生産調整等の一環として作付されることで遊休農地の拡大が制御されるほか、大豆産地の形成にもつながり、豊かな農村環境の保全が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	150,000
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	畑作園芸振興事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	土地利用型の戦略作物であるそばや、園芸振興作物である葉たばこの作付拡大に向け、栽培に取り組む農家に対して助成を行う。					
④ 期待される効果	本圏域では稲作主体の農業であることから、畑作園芸による経営の複合化を推進することにより、農業所得の向上が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	2,278	2,278	2,278	2,278	2,278	11,390
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	「農業と食」活性化推進事業 (“大仙ブランド”創出)					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	地場農畜産物を活用した新商品の開発や販売を促進するとともに、特色ある食文化について、SNS等を活用して市内外へ積極的に発信などを行うことにより、大仙ブランドの確立を目指す。					
④ 期待される効果	特色ある食文化や豊かな食糧生産を基盤とした大仙ブランドの確立により、農業を核に、観光分野をはじめとした様々な分野との連携強化が図られ、地域経済の活性化につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	9,823	9,823	9,823	9,823	9,823	49,115
⑥ 国県補助事業等の名称						

## ウ 加工・販売型農業の推進

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

農産物直売所について、若い消費者が利用しやすい店舗運営と特色ある経営を支援する。また、学校給食での地場農産物の使用拡大と、米や地場農産物を使用した加工品がヒット商品に結び付くような開発・研究の取組を実施し、販売の促進を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、直売所への支援や地産地消の推進を図るとともに、6次産業化への支援を強化する。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して直売所への支援や地産地消の推進を図るとともに、6次産業化への支援を強化する。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
地域特産品のブランディングイベント実施回数	回	7	7
6次産業化に向けた支援事業の活用件数	件	0	15

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	夢ある農業経営総合支援事業 (農業6次産業化推進事業)					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	農産物等の加工・販売等に要する機械導入や施設整備をする経営体等に対して支援を行う。					
④ 期待される効果	きめ細やかな支援を通じて6次産業化の定着を促進することにより、農業収入の向上による経営の安定化が図られるとともに、地域の雇用創出や新たな地域ブランドの創出につながることを期待される。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	10,196	10,196	10,196	10,196	10,196	50,980
⑥ 国県補助事業等の名称	県：6次産業化施設整備支援事業費補助金					

## 工 農村環境と生産基盤の整備

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

農業の集積やほ場の大区画化により、農業経営の効率化を図るためのほ場整備事業を推進するとともに、中山間地域においては、少ない事業費で小規模な土地改良事業を推進し、作業効率の向上と耕作放棄地の解消を図る。また、快適な居住環境を提供するための水路整備を推進するとともに、老朽化したため池整備及び災害時の迅速な復旧を推進する。加えて、農作業等の共同化を支援し、集落内のコミュニティの活性化を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、生産基盤の整備を推進するとともに、農村環境の向上と耕作放棄地の再生、活用に取り組む。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して生産基盤の整備を推進するとともに、農村環境の向上と耕作放棄地の再生、活用に取り組む。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
県営ほ場整備事業の整備率	%	82	85
多面的機能支払交付金事業の協定面積率	%	76	79
小規模集落元気な地域づくり基盤整備事業の実施地区数	箇所	16	20

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	土地改良事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	国や県と連携を図りながら、計画的に各種土地改良事業を実施する。					
④ 期待される効果	地域の实情に合わせたきめ細やかな基盤整備を進めることにより、農業生産基盤の強化と生産効率の向上が図られるとともに、地域の中心となる経営体への集積・集約が進み、農用地の健全な保全につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	206,130	413,852	405,661	369,990	230,862	1,626,495
⑥ 国県補助事業等の名称						

## オ 林業・水産業の振興

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

「大仙市森林整備計画」等に基づき、関係団体と連携しながら森林の整備に努めるとともに、地場産材の利用拡大による需要の創出や、環境・公益性を重視した森づくりと、森林と水田が織りなす豊かで美しい農山村づくりを推進する。また、歴史あるサケの採捕・ふ化放流の取組を地域の財産として継承されるよう努めるとともに、市の特産品として普及・定着するための取組を推進する。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、木材利用や林道整備等を促進し、林業の振興を図る。また、サケ・サクラマス資源の増殖及びヤマメ・イワナ生産の安定化に取り組むなど水産業の振興を図る。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して木材利用や林道整備等を促進し、林業の振興を図る。また、サケ・サクラマス資源の増殖及びヤマメ・イワナ生産の安定化に取り組むなど水産業の振興を図る。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
再造林面積	ha	37	55
林業経営体の新規雇用者数	人	8	25
サケ稚魚生産尾数	万尾	165	220

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	公有林整備事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	公有林の適正な管理(主伐・間伐・再造林等)を計画的に進めるとともに、森林に新たな付加価値を創出することで森林管理に関する普及啓発を図る。					
④ 期待される効果	公有林の適正な管理が図られるとともに、Jクレジット制度の活用により地球温暖化防止への貢献につながるほか、森林の循環利用に対する意識の向上につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	52,138	49,580	46,175	50,715	50,955	249,563
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	市営水産ふ化場改築事業					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	老朽化の進行が著しく、水量の低下も見られる市営水産ふ化場の改築を実施する。					
④ 期待される効果	鮭の回帰率向上に向けた大型稚魚の飼育や適期放流が可能となり、鮭資源の安定的な確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	52,822	1,187,076	173,844	0	0	1,413,742
⑥ 国県補助事業等の名称	・国：水産庁補助金					

① 事業名	鮭資源等確保活用事業（学校給食提供分除く）					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	鮭の採捕及びふ化放流を行うとともに、鮭資源を活用し、食や体験、学びを通じたふるさと学習を実施する。					
④ 期待される効果	鮭資源を活用した体験機会の提供により、食・体験・学びを通じたふるさと教育や観光分野と連携した地域の活性化が図られるとともに、鮭ふ化放流文化の確実な継承につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	15,080	15,776	15,776	14,950	14,950	76,532
⑥ 国県補助事業等の名称						

## カ 商業環境の充実

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

各種イベント等の開催など、魅力ある商店街づくりを実施する団体を支援するとともに、空き店舗や空き地の利用を促進することで、新規参加者が開店しやすい環境づくりに取り組む。また、訪れた人が気軽に休憩、交流できる空間の確保や街路灯の適正な管理に対して支援を行い、魅力的な商業環境の構築を図るとともに、高齢者のみの世帯等に対応した支援を通じて商業サービスの充実を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、魅力ある商店街づくりに取り組むとともに、地域商店街の活性化や買物困窮者等への支援につながる取組を推進する。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して、魅力ある商店街づくりに取り組むとともに、地域商店街の活性化や買物困窮者等への支援につながる取組を推進する。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
商店グループによる活性化事業数	件	8	10
大曲ヒカリオ広場利用団体数	団体	20	30

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	中心市街地賑わい創出事業					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	中心市街地の賑わい創出により商店街の活性化と商業振興を図るため、各団体との協働による活性化に向けた取組を進めるとともに、大曲ヒカリオイベント広場を活用した新たな交流や活動機会の創出を図る。					
④ 期待される効果	「大曲ヒカリオ」等を拠点に、各団体との協働や広場でのイベントと連動した取組を進めることで、回遊性が向上し、中心市街地のにぎわい創出、商店街の活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	4,796	4,796	4,796	4,796	4,796	23,980
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	商店街等支援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	商店街や圏域内の3店舗以上の商店で構成する商店グループが行う環境整備事業やイベント事業、商品券事業等に要する費用の一部を補助する。					
④ 期待される効果	各商店の魅力向上が図られることで、消費が拡大し、地域経済の活性化が図られるとともに、住民が地域内で手軽に買い物することができる環境の維持にもつながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	5,914	4,114	4,120	4,120	4,120	22,388
⑥ 国県補助事業等の名称						

## キ 団体・経営者の支援

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

商業者の経営基盤の強化・安定化を図るため、商業者向けの融資制度の普及・充実を図るとともに、地域の商工団体と連携し、商業の振興を図る。また、窓口相談、巡回相談、創業セミナー等による支援を実施することで、開業率の向上と新たな雇用の確保を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、経営指導の強化と企業者の育成に取り組むとともに、中小企業への融資制度等の普及促進を図る。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して経営指導の強化と企業者の育成に取り組むとともに、中小企業への融資制度等の普及促進を図る。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
中小企業振興資金融資件数	件	153	160
経営指導回数	回数	12,578	13,000
起業件数	件	11	11

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	中小企業振興融資あっせん制度保証料補給金					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	中小企業の資金需要に応じて、融資をあっせんするとともに、保証料の全額を補給する。					
④ 期待される効果	資金需要にあわせた円滑な融資が実行されることにより、創業や事業拡大等を後押しするとともに、経営の安定化につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	33,941	33,941	33,941	33,941	33,941	169,705
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	商工団体補助金						
② 関係地域	全地域						
③ 事業概要	商工団体が実施する経営改善普及事業への支援を通じて、中小企業を対象とした相談支援や経営指導などを促進していく。						
④ 期待される効果	商工業者の経営の維持発展が図られ、圏域経済の健全な発展につながる。						
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計	
	20,720	20,720	20,720	20,720	20,720	103,600	
⑥ 国県補助事業等の名称							

① 事業名	若者チャレンジ応援プロジェクト事業						
② 関係地域	全地域						
③ 事業概要	起業や地域課題の解決策等に取り組む若者の総合相談窓口である「だいせんLabo」の運営や、若者チャレンジ応援補助事業に加えて、若者が活躍しやすい環境に繋げるためのワークショップなどを実施する。						
④ 期待される効果	様々な分野において、挑戦する若者を応援する「土壌づくり」と、挑戦する若者の創出・育成に向けた「人材づくり」を進めることで、チャレンジする若者が次々と生まれる「チャレンジの好循環」の創出につながり、地域の元気創出や若者の市内定着の促進が図られる。						
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計	
	12,619	12,619	12,619	12,619	12,619	63,095	
⑥ 国県補助事業等の名称							

## ク 地場産業の支援と企業誘致の強化

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

地場産業に対する支援の充実を図るとともに、企業と市が一体となって技術力等の高さを国内外にアピールする。また、地元企業同士の交流を促進するとともに、関係団体との連携を視野に入れた企業の経営革新の促進を図る。加えて、企業誘致のための優遇制度の普及促進を図るとともに、トップセールスによる積極的な活動や受け皿となる団地等の整備・確保に取り組む。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、地場産業への支援及び企業誘致の取組を推進する。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して地場産業への支援及び企業誘致の取組を推進する。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
企業誘致折衝件数	件	390	426
企業誘致件数	件	17	27
設備投資支援制度を活用した企業のベースアップ率の平均 (対前年比)	%	3.3	5

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	工業振興奨励事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	工業等振興条例の指定を受けた企業や、事業拡大に向け設備投資を行う企業に対し、固定資産税の免除、除雪に係る経費、増設に伴うインフラ整備経費及び用地取得費に対する助成などの各種支援を行う。					
④ 期待される効果	各種奨励により企業誘致や企業の事業拡大が促進され、産業基盤の強化が図られるとともに、若者や女性の雇用の受皿拡大につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	159,281	100,000	100,000	100,000	100,000	559,281
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	企業誘致対策事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	<p>専門性を有する企業誘致アドバイザーを首都圏に配置するとともに、県の産業振興部署へ職員を派遣し、国や県と情報を共有しながら、企業誘致活動を行うほか、各種懇話会や展示会への出展などを通じて、首都圏企業との情報交換を行い、立地の動向を的確に把握する。</p>					
④ 期待される効果	<p>本市への進出に伴う設備投資への支援とあわせ、企業の立地が図られ、産業の振興と、若者や女性の雇用の受皿拡大につながる。</p>					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	9,320	9,320	9,320	9,320	9,320	46,600
⑥ 国県補助事業等の名称						

## ケ 花火産業構想の推進

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

「大仙市花火産業構想」を推進し、製造業や観光、商業、農業、文化、教育など様々な分野にまたがる発展軸を形成し、地域資源を最大限に生かした圏域の活性化を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、「日本の花火」の文化的価値を高め、継承し、広く示す施策、花火の振興を支える人づくりと花火の研究開発を行う環境づくり、本市の強み・特色である「花火」を活かした内発型産業の育成、及び観光、商業、農業等様々な分野において「大曲の花火」ブランドの戦略的活用を推進する。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して「大仙市花火産業構想」の推進を図る。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
市内花火会社煙火売上額	億円	15.2	20.9
観光入込客数	千人	1,706	2,000
花火関連SNSフォロワー数	人	37,573	78,000

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	地域の花火大会等応援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	神岡南外花火大会、協和七夕花火大会、橿岡さなぶり酒花火、余目さくら花火鑑賞会など、市内各地で打ち上げられる特色ある花火大会等の開催を支援する。					
④ 期待される効果	季節を問わず開催される花火大会等の運営を継続的に支援することにより、単体での集客に加え、誘客事業や他の周遊観光事業との相乗効果による観光客の増加が期待され、地域活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	49,500
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>花火伝統文化継承資料館管理事業</b>					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	花火伝統文化を広く発信する拠点として、花火資料の収集とデジタル化を進めるとともに、資料を活用した企画展示や常設展示、花火大会等と連携したイベント開催などを行う。					
④ 期待される効果	市民や多くの花火ファンが訪れ、大曲の花火の魅力に触れながら、花火伝統文化に対する理解を深めていただくことで、交流の促進と後世への確実な継承が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	30,071	30,071	30,071	30,071	30,071	150,355
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>花火ふるさと教育事業</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	市内の小学生を対象に、花火伝統文化継承資料館はなび・アムや市内花火工場の見学のほか、「大曲の花火－秋の章－」の無料観覧事業を実施する。					
④ 期待される効果	将来の地域の担い手である児童が花火伝統文化に触れ、理解を深める機会を創出することで、そのさらなる発展と後世への確実な継承につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	1,088	1,088	1,088	1,088	1,088	5,440
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>国際花火シンポジウム誘致事業</b>					
② 関係地域	大曲地域					
③ 事業概要	花火産業構想の核となる「大曲の花火」が第100回の節目を迎える令和10年に、「第22回国際花火シンポジウム」を再誘致するため、誘致活動と受入環境の整備を進める。					
④ 期待される効果	「大曲の花火」の節目に向けた機運の醸成が図られるとともに、国際的な知名度が高まり、花火をフックとしたインバウンド需要が喚起され、圏域の振興につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	7,298	7,298	7,298	0	0	21,894
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>花火イベント等情報発信事業</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	インターネットやコミュニティFMを活用し、「大曲の花火」を中心とした花火イベントや関連グッズ等の情報を一体的、かつ効果的に発信する。					
④ 期待される効果	「大曲の花火」が持つ魅力を国内外で広く共有されるとともに、花火関連グッズや特産品の販売促進につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	616	616	616	616	616	3,080
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>イベントホームステイ普及事業</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	インバウンド誘客を促進するため、大仙市観光物産協会と連携し、「大曲の花火」の開催にあわせてイベント民泊を実施する。					
④ 期待される効果	「大曲の花火」の開催時に不足している宿泊施設を補い、滞在時間の伸長が図られることで、交流や消費の拡大につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	282	282	282	282	282	1,410
⑥ 国県補助事業等の名称						

## コ 雇用・就労環境の充実

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

地元企業等に対する雇用支援を通じて積極的な新規雇用を促進することで、雇用環境の改善を図るとともに、就労環境の改善に向けた取組への支援を行い、若者が地元に着定するための魅力ある雇用の場の創出を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、雇用・就業支援、企業と連携した人材定着への支援及びAターン希望者や高齢者等への支援の充実を図る。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して雇用・就業支援、企業と連携した人材定着への支援及びAターン希望者や高齢者等への支援の充実を図る。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
若者求職者等正規雇用率	%	45	60
Aターン就職者数	人	68	80
「人材獲得応援補助金」活用企業における新規常用雇用者数（累計）（再掲）	人	32	37

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	人材獲得応援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	企業の求人活動や社員教育等の取組に対する支援を行う。					
④ 期待される効果	企業の魅力向上が図られ、若年者の地元定着につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	1,597	1,597	1,597	1,597	1,597	7,985
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	資格取得応援事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	大曲仙北職業訓練協会が実施する職業訓練講座の受講料を支援するとともに、45歳未満の求職者を対象に資格取得に向けた講習の受講料を助成する。					
④ 期待される効果	地域産業が求める専門的な資格やスキルを有する人材の育成と若者の地元定着につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	1,964	1,964	1,964	1,964	1,964	9,820
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	だいせんITベース・プロジェクト事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	サテライトオフィス等のリモートワーク施設の整備を進めるとともに、圏域に立地するIT関連企業と連携し、IT人材の育成に取り組む。					
④ 期待される効果	IT関連企業の受け皿となる拠点やIT人材を育成する仕組みが整備されることで、IT関連企業の誘致促進が図られ、若者の市内定着や他業種の企業におけるDXの推進などにつながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	4,833	4,833	4,833	4,833	4,833	24,165
⑥ 国県補助事業等の名称						

## ⑥ 防災・雪対策

基本目標	単位	基準値 (R7)	目標値 (R12)
自主防災組織の組織率	%	91.5	100.0

### ア 消防・防災体制の強化

#### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部の改築を推進するとともに、自主防災組織の組織率向上と活性化、消防団員の確保と資機材等の充実を図り、自助・共助・公助による消防・防災体制を市民と行政との協働により構築する。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、圏域内に災害が発生した場合の拠点施設となる大曲仙北広域市町村圏組合消防本部の改築を推進し、圏域全体の消防・防災体制の強化を図るとともに、自主防災組織の組織率の向上や活性化に取り組むほか、消防団の資機材の計画的な更新や充実、団員の確保に努める。
- b 近隣地域においては、自主防災組織の組織率の向上や活性化に取り組むほか、消防団の資機材の計画的な更新や充実、団員の確保に努める。

#### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R7)	目標値 (R12)
消防団員数	人	971	1,375
女性消防団員比率	%	5.6	7.0

#### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	災害に強いまちづくり事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	自主防災組織の結成や活動に対する支援、主要避難所の自家発電機の修繕等を行う。					
④ 期待される効果	自助・共助による防災意識を広く浸透させ、自主防災組織の活発な活動を促進することで、地域防災力が高まり、災害に強いまちづくりにつながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	951	951	951	951	951	4,755
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	消防施設・設備整備事業（維持管理含む）					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	消防施設・資機材の更新・整備・維持を行うとともに、消防団の再編により余剰となった施設の整理を進めていく。					
④ 期待される効果	消防団が万全の体制で対応できる環境が整い、圏域全体の消防防災体制の強化が図られることで、災害に強いまちづくりにつながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	53,037	77,314	71,694	68,424	68,304	338,773
⑥ 国県補助事業等の名称	国：石油貯蔵施設立地対策等交付金					

① 事業名	消防団音楽隊事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	消防行事のほか各種イベントでの演奏を通じ、防火・防災知識の啓蒙に努めながら、消防団のPR活動を行う。					
④ 期待される効果	団員の士気高揚と消防団活動の活発化に加え、団員の確保が図られることで、圏域全体の消防防災体制の強化につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	3,866	4,310	4,310	4,310	4,310	21,106
⑥ 国県補助事業等の名称						

## イ 総合的な雪対策の推進

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

「大仙市雪対策総合計画」を推進し、市民・事業所・行政が一体となった雪に対する共助体制を確立するとともに、雪に親しむ取組や雪の利活用を推進する。また、自治会等による除排雪に対する支援などを通じて、共助による雪対策を確立する。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、「雪対策推進条例」の制定等を通じて雪に関する市民意識の醸成や、雪に対するセーフティーネットの整備・充実を図る。また、雪の利活用に関する取組を推進する。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して雪に関する市民意識の醸成を図るとともに、自治会等による除排雪に対する支援などを通じて、共助による雪対策を確立する。

## 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
雪の課題に自主的に取り組む団体数	団体	38	56
高齢者等雪対策総合支援事業の延べ利用世帯数	世帯	1,292	1,450

## 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	<b>地域協働雪対策事業</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	地域が抱える雪に関する課題の解決に向けて、自治会や任意組織が取り組む雪対策事業を支援する。					
④ 期待される効果	最も身近な地域社会である地域コミュニティにおいて、共助による雪対策を促進することにより、地域のつながりを活かしたきめ細やかな対応のもと、冬期間の安全・安心な生活の維持が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	7,001	7,001	7,001	7,001	7,001	35,005
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>高齢者等雪対策総合支援事業</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	独力での除雪が困難な高齢者世帯を対象に、間口除雪や屋根の雪下ろし等に係る費用の一部を助成するとともに、除雪事業者を割り当てる支援を行う。					
④ 期待される効果	冬期間における高齢者等の身体的負担の軽減と、在宅生活の安全確保が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	59,731	59,731	59,731	59,731	59,731	298,655
⑥ 国県補助事業等の名称						

## (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

### ① 地域公共交通

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
交通システムの利用者数	人	65,636	61,697

#### ア 地域公共交通の維持・発展

##### 【形成方針の内容】

<p><b>(ア) 取組の内容</b></p> <p>交通弱者が安全・安心して外出できる持続可能な地域公共交通体制を構築するため、生活バス路線の維持・改善、経済・生活圏を考慮した広域的な地域連携を図る。</p> <p><b>(イ) 機能分担</b></p> <p>a 中心地域においては、まちづくりと連携した交通システムの構築、地域公共交通の利用促進、広域的な地域連携等に取り組む。また、地域の実情に応じた地域公共交通体制の維持を図る。</p> <p>b 近隣地域においては、中心地域と連携して各種施策に取り組むとともに、地域の実情に応じた地域公共交通体制の維持を図る。</p>
---

##### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R7)	目標値 (R12)
デジタル技術や交通サービスの導入件数	件	2	5
地域が主体となった地域公共交通の運行件数	件	1	2

##### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	地域交通対策事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	交通事業者や地域との協働に加え、デジタル技術も積極的に活用しながら、乗合タクシー、循環バス、コミュニティバス等による各地域の実情やニーズにあわせた交通システムを構築し運行するとともに、高齢者等に対して交通助成券を交付する。					
④ 期待される効果	今後、人口減少の更なる進行が見込まれる社会に対応した利便性が高く、持続可能な公共交通体系の構築と高齢者等の移動機会の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	197,781	197,781	197,781	197,781	197,781	988,905
⑥ 国県補助事業等の名称	国：「交通空白」解消緊急対策事業補助金 県：秋田県生活バス路線等維持費補助金					

## ② デジタルディバイトの解消に向けたICTインフラの整備・活用

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
行政手続きのオンライン化数	手続き	226	500

### ア 情報通信基盤の整備・活用

#### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

情報通信基盤を活用して、様々な地域課題にICTを活用した施策を展開するとともに、子どもから高齢者までそのメリットを享受して豊かな生活を送ることができるようインターネット等の利用機会の創出と、情報モラルや情報セキュリティに関する意識の向上と利活用力の向上を図る。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、ICTを活用した施策の展開、無料公衆無線LAN環境の整備などインターネット環境の充実を図る。また、パソコン教室などの開催を通じて市民のインターネットの利活用力の向上と情報セキュリティに関する知識の向上を図る。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して各種施策に取り組むとともに、パソコン教室などの開催を通じて市民のインターネットの利活用力の向上と情報セキュリティに関する知識の向上を図る。

#### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R7)	目標値 (R12)
市のサービスの利用しやすさ	ポイント	33.8	40.0

#### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	超高速情報通信基盤設備管理事業					
② 関係地域	大曲地域（西根・角間川・内小友）、西仙北地域、協和地域、南外地域、中仙地域、仙北地域、太田地域					
③ 事業概要	大仙市が整備し、通信事業者に貸与している光ファイバーケーブル網に係る設備について維持管理等を行う。					
④ 期待される効果	光ブロードバンドサービスの利用者が安定してインターネットを利用できる環境が維持される。					
⑤ 年度別概算事業費見込額（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	50,642	51,403	51,403	51,403	51,403	256,254
⑥ 国県補助事業等の名称						

## イ 情報発信力の強化

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

コミュニティFM放送、ホームページやソーシャル・ネットワーキング・サービス等を活用し、平常時には地域密着型の生活情報を提供するとともに、緊急時には、避難情報や被害状況、避難所情報等を迅速かつ的確に提供する。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、各種媒体に係る設備等の充実・強化を図るとともに、防災ラジオの無償貸与や購入助成等を通じて、情報を受け取りやすい環境整備を推進する。また、地域に密着した情報の収集・発信に努める。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して各種媒体に係る設備等の充実・強化を図るとともに、防災ラジオの無償貸与や購入助成等を通じて、情報を受け取りやすい環境整備を推進する。また、地域に密着した情報の収集・発信に努める。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
市ホームページのシティプロモーションサイトユーザー数	人	5,309	5,800
LINE公式アカウント登録者数	人	14,878	20,000

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	コミュニティFM関連事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	平成27年8月に開局したコミュニティFM局の放送を市内全域で安定的に受信できるよう、維持管理を行う。					
④ 期待される効果	地域に密着した情報の発信により、地域のにぎわい創出が期待されるとともに、防災・行政情報の住民への伝達がスムーズとなり、安全・安心な生活の確保が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	8,698	8,698	57,714	57,714	8,214	141,038
⑥ 国県補助事業等の名称						

### ③ 道路等の交通インフラの整備

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
直営舗装施工延長	m	31,024	43,024

#### ア 幹線道路等の整備

##### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

圏域内外の移動を円滑化し、市民生活、産業活動を支える道路ネットワークの強化のため、幹線道路等の整備を推進し、既存道路等の有効活用を図るとともに、集約型都市構造の実現に向けて、都市計画道路の整備を推進する。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、近隣地域や圏域外からのアクセスを確保するため、国道、県道等と連携を図り、幹線道路、生活道路及び都市計画道路の整備を推進する。
- b 近隣地域においては、中心地域や圏域外からのアクセスを確保するため、国道、県道等と連携を図り、幹線道路及び生活道路及び都市計画道路の整備を推進する。

##### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
長寿命化実施済み橋りょう数	橋	56	68
直営舗装施工延長 (再掲)	m	31,024	43,024

##### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	道路改良事業 (単独事業及び社会資本整備総合交付金事業)					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	「大仙市道路整備に関する指針」に基づき、事業実施箇所の優先付けを行いながら、道路改良事業を行う。 ≪実施予定工事概要≫ ○市単独事業・・・改良及び舗装、側溝改良等。 ○社会資本整備総合交付金事業・・・主に幹線道路について実施。					
④ 期待される効果	移動利便性が高まるとともに、安全性や快適性が確保され、地域間の連携強化、市民生活の利便性向上や社会経済活動の活性化につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	30,478	96,000	96,000	96,000	96,000	414,478
⑥ 国県補助事業等の名称	国：社会資本整備総合交付金					

① 事業名	橋りょう長寿命化対策事業 (単独事業及び社会資本整備総合交付金事業)					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	橋りょう長寿命化修繕計画のもと、橋りょうの点検や異常が見られる橋りょうの予防的修繕を行う。					
④ 期待される効果	橋りょう長寿命化と修繕及び架替えに要するコストの縮減が図られ、道路交通の安全性・信頼性の確保につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	393,650	600,000	600,000	600,000	600,000	2,793,650
⑥ 国県補助事業等の名称	国：社会資本整備総合交付金					

## イ 冬期間の円滑な道路交通の確保

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

冬期間における社会経済活動の安定と地域間交流を維持するため、効果的な除排雪作業を実施するとともに、地元建設企業等との安定的な除排雪契約制度の確立や除雪オペレーターの確保・育成を推進し、将来を見据えた除排雪体制を構築する。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、市内全域の除排雪作業に係る調整を行うとともに、将来を見据えた除排雪体制を構築し、行政と民間業者が一体となった雪に強いまちづくりを推進する。また、地域の実情に応じたきめ細やかな除排雪作業を行う。
- b 近隣地域においては、中心地域や関係機関等と連携し、除雪機械の適正な配備と維持管理を行うとともに、地域の実情に応じたきめ細やかな除排雪作業を行う。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
市で所有している除雪機械のうち導入後15年を超過した機会の割合 (R6)	%	53.3	40.8

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	除雪対策事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	冬期間の円滑な道路交通を将来にわたって安定的に確保するため、業務受注業者の共同企業体（JV）化により、除雪技術の継承と経営の安定化を図りながら、市道の除雪を行う。					
④ 期待される効果	冬期間における円滑な交通の確保と、地域産業の安定的な活動の継続が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	1,265,689	1,000,982	1,000,982	1,000,982	1,000,982	5,269,617
⑥ 国県補助事業等の名称	国：社会資本整備総合交付金 県：県道除雪費委託金					

① 事業名	除雪機械購入事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	道路除排雪に必要な除雪機械の計画的な更新を進める。					
④ 期待される効果	計画的な機械更新により、除雪体制の強化と作業効率の向上が図られ、地域の実情に応じたきめ細やかな除排雪作業が可能となる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	127,193	231,823	231,823	231,823	231,823	1,054,485
⑥ 国県補助事業等の名称	国：社会資本整備総合交付金					

【再掲】

① 事業名	地域協働雪対策事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	地域が抱える雪に関する課題の解決に向けて、自治会や任意組織が取り組む雪対策事業を支援する。					
④ 期待される効果	最も身近な地域社会である地域コミュニティにおいて、共助による雪対策を促進することにより、地域のつながりを活かしたきめ細やかな対応のもと、冬期間の安全・安心な生活の維持が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	7,001	7,001	7,001	7,001	7,001	35,005
⑥ 国県補助事業等の名称						

#### ④ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
市内道の販売上高	千円	286,558	423,221

#### ア 圏域内における地域農産物の消費拡大

##### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

圏域内における地域農産物の地産地消を図るため、農産物直売所の利用促進及び学校給食での地場産農産物の使用拡大等を推進する。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、近隣地域及び関係機関と連携し、農産物直売所等に関する情報を発信するほか、生産者団体等との意見交換会を開催し、学校給食における地場産農産物の使用率向上を図る。また、農産物直売所等が連携して地場農産物の相互流通を図るとともに、地域におけるイベント等において生産者団体等が出店しやすい環境の整備を推進する。
- b 近隣地域においては、各地域の「道の駅」や農産物直売所等が連携して地場農産物の相互流通を図るとともに、地域におけるイベント等において生産者団体等が出店しやすい環境の整備を推進する。

##### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
市内道の販売上高 (再掲)	千円	286,558	423,221

##### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	地域農産物販売消費活動事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	直売所の運営や集客に対する支援、学校給食への地場農産物の提供を行う。					
④ 期待される効果	地場農産物の消費が拡大し、生産者の意欲向上と地域経済の活性化が図られるとともに、食育やふるさと教育の充実につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	450	450	450	450	450	2,250
⑥ 国県補助事業等の名称						

## ⑤ 地域内外の住民との交流・移住促進

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
移住者数	人	457	668
Aターン就職者数	人	68	80

### ア 定住・移住の促進

#### 【形成方針の内容】

<p><b>(ア) 取組の内容</b></p> <p>少子高齢化や人口減少問題に対応するため、「大仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、定住・移住に関する取組を効果的に実施する。</p> <p><b>(イ) 機能分担</b></p> <p>a 中心地域においては、「大仙市花火産業構想」をはじめとした地方創生に関する取組を総合的に推進するとともに、新たに整備した「大曲ヒカリオ」を中心とした中心市街地のにぎわい創出に取り組む。</p> <p>b 近隣地域においては、「道の駅」を活用した交流人口の拡大や小さな拠点の形成、地域コミュニティの活力再生等の取組により、住みよい地域づくりを推進する。</p>
--

#### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
首都圏イベント等での相談と移住体験受け入れ件数	件	16	100

#### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	移住・定住促進事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	本圏域出身の子育て世代をメインターゲットに、移住の検討段階から実際の移住・定住に至るまでの各段階に応じたサポート等を行うとともに、この地で生まれ育った若者や移住者が住み続けたいと思えるよう、定住策の充実・強化を図る。					
④ 期待される効果	本圏域への移住と定住が促進され、社会減の抑制が図られるとともに、交流・関係人口の創出が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	57,047	57,047	57,047	57,047	57,047	285,235
⑥ 国県補助事業等の名称	県：市町村移住支援事業補助金					

① 事業名	首都圏ふるさと会関連事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	首都圏ふるさと会の活動を支援し、市民と同会との交流、連携を推進する。					
④ 期待される効果	首都圏ふるさと会を通じた情報交換や人脈の輪が広がることにより、地域間の交流や連携が推進され、交流人口の拡大が図られるとともに、首都圏における物産フェアなど、PR事業や交流事業の円滑かつ効果的な実施が期待される。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	2,334	2,331	2,331	2,331	2,331	11,658
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	秋田・岩手地域連携軸推進協議会事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	秋田県及び岩手県の国道13号、46号及び106号の沿線8市町が連携し、ホームページやパンフレットによる情報発信や、イベントの開催などの連携事業を行うほか、災害時には協定に基づき、互いに支援する。					
④ 期待される効果	日本海側と太平洋側をつなぐ広域交流圏を目指した連携を推進することにより、参加自治体間の交流が活発化し、相互の地域活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	80	80	80	80	80	400
⑥ 国県補助事業等の名称						

## イ 魅力ある観光地づくり

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

近隣市町村との連携により、点在している観光資源の周遊化を図り、多面的な観光地の魅力づくりを推進する。また、大仙市観光物産協会や関係団体等との協働により、官民一体となった観光客の受け入れ態勢の強化を図るとともに、多様化する観光ニーズを的確に把握し、ターゲットを意識した効果的かつ戦略的な情報発信等を行う。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、地域の観光資源の発掘と情報発信等に取り組み、魅力ある観光地づくりを推進するとともに、関係団体等との協働による情報発信等に取り組む。
- b 近隣地域においては、中心地域と連携して各種施策に取り組むとともに、地域の観光資源の発掘と情報発信等に取り組み、魅力ある観光地づくりを推進する。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
観光入込客数	千人	1,706	2,000
市内宿泊客数	千人	139	175

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	地域振興事業（地域イベント応援型）					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	各地域の実行委員会等が中心となって実施するイベント等に対して補助金を交付する。					
④ 期待される効果	住民同士の絆が深まり、地域活力の維持向上につながることを期待される。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	9,679	9,679	9,679	9,679	9,679	48,395
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>観光PRイベント事業</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	首都圏等で開催されるイベント等への参加や、観光PRサポーターの活動等を通じ、圏域の魅力を全国に発信する。また、サステナブルツーリズムやアドベンチャーツーリズムなど、圏域の環境や特性を活かしたツーリズムの検討を進める。					
④ 期待される効果	本圏域の知名度が向上するとともに誘客が促進され、交流の活発化や地域経済の活性化が図られる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	6,643	5,500	5,500	5,500	5,500	28,643
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>観光推進事業</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	大仙市観光物産協会等と連携し、首都圏でのPRイベントやSNSを活用したプロモーションを積極的に進めるとともに、地域資源を磨き上げ、国内外からの誘客を促進する。					
④ 期待される効果	本圏域の観光に関する情報を広く発信することにより、知名度の向上や観光客の増加、さらには観光産業の活性化につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	5,576	5,585	5,585	5,585	5,585	27,916
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>大仙市観光物産協会補助金（観光事業分）</b>					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	本圏域の観光をPRする取組を継続的に支援するとともに、DMO設立に向けた準備経費に対する支援を行う。					
④ 期待される効果	本圏域の知名度向上と観光誘客の拡大が図られ、地域経済の活性化につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	3,803	3,803	3,803	3,803	3,803	19,015
⑥ 国県補助事業等の名称						

## ウ 地域間交流・連携の促進

### 【形成方針の内容】

#### (ア) 取組の内容

友好交流都市協定等を締結している自治体との交流を通じて、自地域の魅力の再発見・再認識、地域産業の継承や経済の活性化、教育の質の向上、災害応援の関係づくりを促進し、地域力の向上を図る。

#### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、住民による草の根レベルの交流を促進するため、地域の特色を活かした魅力ある交流プログラムの策定に努めるとともに、人と物の交流を通じた地域の活性化を図る。
- b 近隣地域においては、地域の特色を活かした魅力ある交流プログラムの策定に努めるとともに、人と物の交流を通じた地域の活性化を図る。

### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
国内友好交流都市との交流	回	13	17

### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	国内友好都市交流事業					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	友好交流都市である神奈川県座間市と岩手県宮古市、及び有縁交流都市である宮崎県宮崎市との交流を推進する。					
④ 期待される効果	個人や企業など様々な主体が、産業、経済、文化、教育などの幅広い分野において交流できる環境を充実させることにより、地域の魅力づくりや交流人口の拡大が図られ、相互の活性化、発展につながる。					
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	11,326	10,368	10,368	10,862	10,368	53,292
⑥ 国県補助事業等の名称						

### (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

#### ① 宣言中心市等における人材の育成

基本目標	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
市政への関心度	%	62.0	70.0

#### ア 地域自治を担う市民の育成

##### 【形成方針の内容】

##### (ア) 取組の内容

「だいせんまちづくり基本条例（大仙市自治基本条例）」のもと、「市民と行政との協働のまちづくり」を推進する。

##### (イ) 機能分担

- a 中心地域においては、「だいせんまちづくり基本条例」の普及・啓発に努めるとともに、地域枠予算などにより自治会活動の維持・活性化のための活動を支援しながら、地域住民が主体となったまちづくり活動の推進を図る。
- b 近隣地域においては、地域協議会の活動支援や自治会支援、集落支援員や地域おこし協力隊の導入等により、地域の自主・自立性を重んじた地域独自の取組の推進を図る。

##### 【成果指標】

指標名	単位	基準値 (R6)	目標値 (R12)
自治会長の女性の割合	%	1.92	3.00
地域運営組織数	組織	12	15

##### 【具体的に取り組む事業】

※事業費は見込額を記載しており、詳細は毎年度の予算により定める。

① 事業名	地域振興事業（地域イベント応援型除く）					
② 関係地域	全地域					
③ 事業概要	地域の課題解決やにぎわいの創出に向けた住民の主体的な活動を支援する。					
④ 期待される効果	地域住民が自らの地域の課題解決に自主的・主体的に取り組む気運の醸成が図られ、「協働・共創のまちづくり」が推進される。					
⑤ 年度別概算事業費見込額（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	合計
	58,042	58,042	58,042	58,042	58,042	290,210
⑥ 国県補助事業等の名称						

① 事業名	<b>自治会育成支援事業</b>						
② 関係地域	全地域						
③ 事業概要	自治会等が行う自治活動及び地域づくり活動に対して補助金を交付する。						
④ 期待される効果	最も基礎的な自治組織である自治会の維持・存続が図られ、住民同士の交流の促進や地域の支え合い体制の強化につながる。						
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計	
	25,840	25,840	25,840	25,840	25,840	129,200	
⑥ 国県補助事業等の名称							

① 事業名	<b>地域おこし協力隊関連事業</b>						
② 関係地域	全地域						
③ 事業概要	地域おこし協力隊を任用し、地域に眠る市の魅力の発掘・発信や移住・定住の促進、地域資源を活用した地域の活性化等の地域協力活動を行う。						
④ 期待される効果	外からの視点のもと、隊員それぞれの知識や経験、スキルを活かした活動が展開されることにより、地域の課題解決や活性化が図られるとともに、シビックプライドの醸成につながる。						
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計	
	3,948	5,948	3,948	4,948	3,948	22,740	
⑥ 国県補助事業等の名称							

① 事業名	<b>大仙アカデミー事業</b>						
② 関係地域	全地域						
③ 事業概要	各界の第一人者を講師に招き、地域住民が主体的に地域活動に参画するきっかけになる講演会を実施する。						
④ 期待される効果	地域のつながりや絆を再認識し、市民のまちづくりに対する関心が高まり、積極的に参画する気運が醸成される。						
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計	
	1,375	1,375	1,375	1,375	1,375	6,875	
⑥ 国県補助事業等の名称							

① 事業名	シティプロモーション戦略事業						
② 関係地域	全地域						
③ 事業概要	市民や企業をはじめ、本圏域に縁のある、あるいは関わる人々との協働により、まちの新たな魅力や地域価値を創出し、その魅力や価値を共有しながら、様々な媒体や機会を通じ、一体となって市内外に広く訴求する。						
④ 期待される効果	地域イメージの向上によりシビックプライドの醸成が図られるとともに、観光誘客が促進され、交流人口や関係人口の創出・拡大に加え、ふるさと納税寄付額の増加や移住・定住の後押しにつながることを期待される。						
⑤ 年度別概算事業費見込額 (千円)	R8	R9	R10	R11	R12	合計	
	15,137	15,137	15,137	15,137	15,137	75,685	
⑥ 国県補助事業等の名称							

大仙市定住自立圏共生ビジョン具体的取組事項

視点	政策分野	No	事業名	
(1) 生活機能の強化	①医療	ア	1 保健事業	
		イ	2 救急医療運営支援事業	
		イ	3 病院群輪番制事業費負担事業	
	②福祉・子育て	ア	4 高齢者等あんしん見守りサービス支援事業（高齢者生活支援サービス事業）	
		ア	5 地域高齢者健康教室事業（介護予防・日常生活支援総合事業）	
		イ	6 乳幼児健康診査事業	
		イ	7 特定不妊治療・不育症治療費補助金	
		イ	8 こども家庭センター事業	
		ウ	9 地域子育て支援拠点事業	
		ウ	10 放課後児童クラブ管理運営費	
		エ	11 すこやか子育て支援事業	
		③教育	ア	12 学校生活支援事業
			ア	13 キャリア教育推進「総合的な学力育成」事業
			イ	14 学校再編推進事業
	イ		15 遠距離通学費補助金	
	イ		16 通学援助費	
	イ		17 スクールバス運行事業	
	イ		18 学校施設改修事業	
	ウ		19 体験的学習時間支援事業	
	エ		20 学校・家庭・地域連携総合推進事業	
	オ		21 大仙市音楽祭事業	
	カ		22 鈴木空如資料保存活用事業	
	カ		23 荒川鮎山跡地保存管理事業	
	カ		24 文化財保護施設管理事業	
	カ		25 払田柵跡環境整備事業（管理費を含む）	
	カ		26 旧池田氏庭園環境整備事業（管理費を含む）	
	カ		27 川のまち歴史交流の杜整備事業	
	カ		28 指定文化財等保存整備事業	
	カ		29 埋蔵文化財調査事業	
	キ		30 スポーツ少年団大会派遣費補助事業	
	キ		31 全県500歳・550歳野球大会開催事業	
	キ		32 全国500歳野球大会開催事業	
	キ		33 スポーツツーリズムコミッション事業（うちスポーツ宿泊経費）	
	キ		34 小・中学生ウィンタースポーツ推進事業	
	④土地利用		ア	35 地域拠点利活用活性化事業
		ア	36 担い手支援事業	
	⑤産業振興	ア	37 新規就農者研修施設運営事業	
		ア	38 「農業と食」活性化推進事業（“持続可能な”“強い”農業を育成）	
		ア	39 畜産振興費	
		イ	40 大豆産地化推進事業	
		イ	41 畑作園芸振興事業	
		イ	42 「農業と食」活性化推進事業（“大仙ブランド”創出）	
		ウ	43 夢ある農業経営総合支援事業（農業6次産業化推進事業）	
		エ	44 土地改良事業	
		オ	45 公有林整備事業	
		オ	46 市営水産ふ化場施設改築事業	
		オ	47 鮭資源等確保活用事業（学校給食提供分を除く）	
		カ	48 中心市街地賑わい創出事業	
		カ	49 商店街等支援事業	
		キ	50 中小企業振興融資あっせん制度保証料補給金	
		キ	51 商工団体補助金	
		キ	52 若者チャレンジ応援プロジェクト事業	
		ク	53 工業振興奨励事業	
		ク	54 企業誘致対策事業	
		ケ	55 地域の花火大会等応援事業	
		ケ	56 花火伝統文化継承資料館管理事業	
		ケ	57 花火ふるさと教育事業	
		ケ	58 国際花火シンポジウム誘致事業	
		ケ	59 花火イベント等情報発信事業	
		ケ	60 イベントホームステイ普及事業	
		コ	61 人材獲得応援事業	
		コ	62 資格取得応援事業	
		コ	63 だいせんITベース・プロジェクト事業	
		⑥防災・雪対策	ア	64 災害に強いまちづくり事業
			ア	65 消防施設・設備整備事業（維持管理含む）
			ア	66 消防団音楽隊事業
			イ	67 地域協働雪対策事業
			イ	68 高齢者等雪対策総合支援事業

大仙市定住自立圏共生ビジョン具体的取組事項

視点	政策分野	No	事業名
(2) 結びつきやネットワークの強化	①地域公共交通	ア	69 地域交通対策事業
		イ	70 超高速情報通信基盤整備管理事業
	②デジタル	イ	71 コミュニティFM関連事業
		ア	72 道路改良事業（単独事業及び社会資本整備総合交付金事業）
	③交通インフラ	ア	73 橋りょう長寿命化対策事業（単独事業及び社会資本整備総合交付金事業）
		イ	74 除雪対策事業
		イ	75 除雪機械購入事業
		ウ	76 地域協働雪対策事業（再掲）
		ア	77 地域農産物販売消費活動事業
	④地産地消	ア	78 移住・定住促進事業
		ア	79 首都圏ふるさと会関連事業
	⑤交流・移住	ア	80 秋田・岩手地域連携推進協議会事業
		イ	81 地域振興事業（地域イベント応援型）
		イ	82 観光PRイベント事業
		イ	83 観光推進事業
		イ	84 大仙市観光物産協会補助金（観光事業分）
		ウ	85 国内友好都市交流事業
		ア	86 地域振興事業（地域イベント応援型除く）
		ア	87 自治会育成支援事業
	(3) 圏域マネジメント能力の強化	①人材育成	ア
ア			89 大仙アカデミー事業
ア			90 シティプロモーション戦略事業

## 第3次大仙市定住自立圏共生ビジョン

令和8年3月 策定

発行・編集：秋田県大仙市 企画部総合政策課  
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号  
TEL：0187-63-1111（代表）  
FAX：0187-63-1119